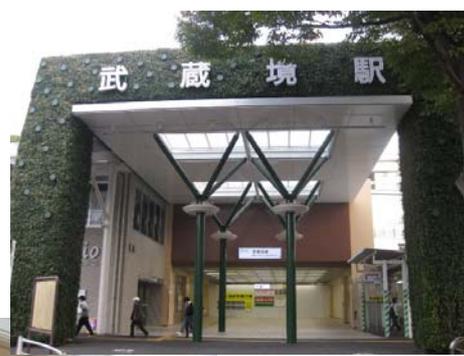


第27回

【地域別 境南・西部】

市民と市長のタウンミーティング

報告書



○期 日 平成21年8月20日

○会 場 ス イ ン グ ビ ル

武 蔵 野 市

まえがき

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

この会には、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働して実施する「地域別タウンミーティング」と、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」がございます。

平成18年からの2年間で、すべてのコミュニティ協議会との共催により、「地域別タウンミーティング」を計16回開催しました。その後、「商店街の振興」や「災害に強いまちづくり」「地域で支えあう福祉のまちづくり」「市民協働で育むまちづくり」をテーマとしたタウンミーティングを計6回、地域別の2巡目のタウンミーティングを計3回、屋外での青空タウンミーティングを1回開催いたしました。今回は、境南コミュニティ協議会と西部コミュニティ協議会との共催により、「第27回市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長

邑上守正

概 要

1. 日 時 平成21年8月20日(木)
午後6時30分～9時
2. 場 所 スイングビル 11階 レインボーサロン
3. 主 催 武蔵野市
境南コミュニティ協議会
西部コミュニティ協議会
4. 参加者数 111人
5. 主催側出席者 市 長 邑上 守正
境南コミュニティ協議会 会長 遠藤 厚一
西部コミュニティ協議会 会長 高橋 雅子
企画政策室長 南條 和行
都市整備部長 檜山 啓示
都市整備部まちづくり調整担当参事 恩田 秀樹
都市整備部建設調整担当参事 笠原 篤
教育部武蔵野プレイス開設準備担当参事 前田 洋一
市民協働推進課長 盛田 隆平
まちづくり推進課まちづくり調整担当課長 福田 浩
交通対策課長 北原 浩平
道路課長 山家 恭介
武蔵野プレイス開設準備室 副参事 早川 千秋
6. 司 会 境南コミュニティ協議会 副会長 長谷川 武彦
西部コミュニティ協議会 副会長 西堀 健司
市民協働推進課 市民相談担当課長 大杉 由加利
7. テ ー マ
 - ・中央線高架化に伴う武蔵境駅周辺のまちづくり
 - ・身近な地域の課題から

目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ	1
(2) 当日の意見交換(要旨)	3
1. 武蔵野プレイス完成後の西部図書館の跡地について.....	3
2. 市道292号線について.....	3
3. 公共施設のバリアフリー化について.....	4
4. かえで通りの自転車専用道路について.....	5
5. 武蔵野プレイス北側の公園について.....	6
6. 市からの情報提供について.....	7
7. 武蔵境駅北口広場の整備計画について.....	8
8. 境南中央公園について.....	9
9. 武蔵野プレイス西側道路の拡幅計画について.....	10
10. 武蔵野プレイスの立地と市内在住の文化人について.....	11
11. 武蔵境のよさを生かしたまちづくりについて.....	11
12. 武蔵境地区の南北をつなぐ交通の整備 とバリアフリースイートの設置について.....	12
13. 歴史資料の提供について.....	13
14. 武蔵境市政センターの移転・救急医療体制 ・武蔵野プレイス・市の財政について.....	14
15. 受動喫煙について.....	15
16. 歴史資料の公開について.....	16
17. 西部図書館の跡地利用について.....	16
18. 市の歴史・クリーンセンターへの苦情・高齢者の負担軽減 ・ゲリラ豪雨対策・市長選挙について.....	16
19. 武蔵境駅舎・かえで通りの自転車専用道路・ハザードマップについて.....	19
20. 境南コミュニティセンター内の学童クラブの移転について.....	20
21. 市民について.....	20
(3) 閉会のあいさつ	22
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	23
3. アンケートでいただいた感想.....	41

4. 前回タウンミーティング（第2回 平成18年2月19日 境南コミセン）での
 主なご意見とその後の進捗状況…………… 43
5. 前回タウンミーティング（第15回 平成19年10月27日 西部コミセン）での
 主なご意見とその後の進捗状況…………… 61

— 付属資料 —

第27回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市 長】

皆様、こんばんは。まだまだ暑い季節でございますが、夜分にもかかわらず、多くの皆様にお集まりいただき、ありがとうございます。「市民と市長のタウンミーティング」ということで、今日で 27 回目になります。境南コミセンにおきましては、第 2 回目として、スタート直後に開催いただきまして、その後、西部コミセンでも開催いただきました。全部の 16 コミセンとの共催による開催を一巡した後は、それに加えて、テーマ別という形でも幾つかのテーマでタウンミーティングをやらせていただきました。そして今回は、初めての試みなのですが、境南地区・西部地区と、2 つのコミセンの共催ということでやってみようということになりました。境南コミセンの皆様、西部コミセンの皆様、本当にありがとうございます。



さて、私もタウンミーティングでいろんな意見を聞いて、それにうまく応えて実行に移したのもあれば、課題のまま残っているものも多々あります。しかし、こういう取り組みを多くやることによって、様々な課題を常に皆様からいただいて、その解決を図っていこうと考えております。特に境地区は、今まさにいろんな開発が進んでいるところです。ご承知のとおり、鉄道の高架化事業もかなり進んできて、公式的には、来年春までに JR の上り線が上がるということです。その時点で、まさに踏切のない町が実現する。そして、皆様と一緒に目指している南北の一体のまちづくりがいよいよ実現するんだと思っています。

もう一つ大きな事業として、武蔵野プレイスの建設が始まっております。7 層分あるんですけども、そのうち 3 層分を地下に埋めるということなので、今、3 階部分をそっくり掘り下げた状態です。今朝ほど、私、現地に行きまして、穴の中に入ってみました。17m の深さで、今武蔵野市で一番低いポイントなんです。でも、そこから上を見上げると、青空が見えましたが、大変大きな空間になっています。工事中なのですが、夏休みの子どもたちに現場を見てもらおうということで募集をして、多数の応募がありました。明日、子どもたちにも中を見てもらうことになっています。地上とは違った異空間なので、子どもたちがどう感想を持つか聞いてみたいと思っています。

いずれにしても、武蔵境は、鉄道にしろ、武蔵野プレイスにしろ、今、様々なまちづくりが進んでいますので、ぜひ皆様方に関心を持っていただいて、もう少しこうしたらよいのではないかということも含めて、常に前向きなご意見をいただきたいなと思います。まちづくりというのは、市民と行政との協働の作品だと私は考えていますので、ぜひ、見守るだけではなくて、常日ごろから様々なご意見をいただきたいと思っています。

今日はそのご意見をいただく日ですので、短時間ですが、最後までお付き合いのほど、いろんなご意見を賜りたいと申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

【境南コミュニティ協議会 遠藤 厚一 会長】



皆様、こんばんは。境南コミセンの遠藤でございます。本日は、お暑い中を多数お集まりくださりまして、もう早速いすが増やされているようで、最初 100 席用意したんですけども、かなりたくさんの方がお集まりいただきまして、ありがとうございます。

今回の「市民と市長のタウンミーティング」というのは、今市長が申されておりましたように、2つのコミセン、西部コミセンさんと私ども境南コミセンとの共催ということで行ってまいります。中央線の高架化に伴い、境と境南町の2つの町が間もなく踏切がなくなつてつながっていきます。こうした武蔵野市の西部地区がこれからどう発展していくか、こういうことでいろいろと皆様のご意見を伺って、こちらの動きの参考にもさせていただきたいと思っています。どうぞ忌憚のないご意見を多数お寄せいただきますようお願い申し上げます。

【西部コミュニティ協議会 高橋 雅子 会長】

皆様、こんばんは。西部コミュニティセンターの会長をさせていただきます高橋と申します。夜分にもかかわらず、このように大勢の皆様にお越しいただきまして、大変ありがとうございます。

西部コミセンは、エリアが広うございまして、学校は、中学校が2つ、小学校が2つ、地域の社会福祉協議会も2つあります。ですから、子どもからお年寄りまでが混在して生活をしているという状態ですので、いろいろな問題を抱えております。西部コミセンでは応じきれないようなものもたくさんありますので、今日は皆様方に忌憚のないご意見をお寄せいただきたいと思っております。



高架化に伴いまして、境南と西部コミセンがすごく近い距離になるかと思っておりますので、これからも境南さん、ほかのコミセンと力を合わせて、よりよい武蔵野市でありたいというふうに考えておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

(2) 当日の意見交換 (要旨)

1. 武蔵野プレイス完成後の西部図書館の跡地について

【ご意見】

境に住んでいる。武蔵野プレイス完成後の西部図書館跡地の利用について、どのような検討がなされているのか。都営住宅の隣接地ということもあり、建て替えなど、好きなように使えるわけではないということは承知しており、何らかの使用条件がついているのではないかと考えている。武蔵野プレイス完成後の J R 高架下の利用方策も含め、境のまちづくりをどう進めていくのかというコンセプトにも関わっているかと思うが、大まかな構成でもよいので、検討状況や具体策が決まっているのであれば聞きたい。

【市長】

西部図書館は武蔵野プレイスに移転しますので、基本的には、西部図書館そのものは廃止になります。しかし、その後の施設利用は、まだ決まっていません。あの施設は、東京都からお借りしているということもあり、市で自由に決められるものではありません。当初は、図書館として利用するという許可いただいているものですから、その後の施設については、これから皆様と相談し、ある程度方向性を決めたいうえで、東京都と調整しないと次の利用については決まりません。

武蔵野プレイスは、広域な範囲を対象とした施設です。図書館の 3 館構想の 1 つであり、西部地域全体の施設であるという位置づけですので、今後の利用についても、西部地域の施設、市全体の施設としての考え方があるかと思えます。各施設でいろんな課題が出ていますが、個々の問題ではなくて、全体を見ていかないと、個々がばらばらになってしまいますので、市全体の公共施設の配置のあり方をもう一回整理しようとして議論を始めています。これから空く予定の施設について、ある程度位置づけしたうえで、皆様から意見を聞いて本格的な利用を考えていきます。



2. 市道 292 号線について

【ご意見】

境二丁目に住んでいる。武蔵野プレイスから先の西のほうに西循環のバスが通っているが、そのバス通りに平行して、北側に新しい道路が開通する。この道路の幅は 10m だが、開通した段階で、両端に 2 m ずつの歩道があり、真ん中の車線が 6 m だ。これが相互通行になると、

かなり車が多くなって危険なので、その歩道のところに、バリケードか柵をつけてほしい。私たちは亜細亜大学と協力して、この道路を自分たちで清掃したり、たばこのポイ捨てをやめようと呼びかけたりして、地元の道路をみんなで守っている。天文台通りが開通したら、この道路との間にバイパスがあるので、たくさんの車が通るようなことになると非常に危険だ。朝は亜細亜大学の大量の学生が通るし、子どもの通学路にもなっている。市の第四期長



期計画の中にも、「人に安全な道」ということが書かれているので、車優先でなく、人を優先する道にならないだろうか。この道路には、特に東側のほうに、バイクが多く放置されている。市の交通対策課や防災課などにもお話しし、警察も市も一定の努力はしているようだが、いまだに放置されている状況だ。今後、道路が開通した段階で、ぜひ市から適切な処置をとってほしい。

【市長】

その道路の整備については、まだ途中で、完全に通行になっていない状況ですので、今が最終形ではありません。ご指摘いただいた道路は、292 号線といいまして、幅員は、10mではなく、8mの道路です。これは幹線道路ではなく、基本的には地区内の道路であり、通過車両が入らないということが原則ですので、歩行者優先の使い方になるようこれから工夫をしていきます。幅員が狭いので、植栽は極めて厳しく、今の状態で歩行者優先の道を考えていきます。

3. 公共施設のバリアフリー化について

【ご意見】

境二丁目に住んでいる。私は足が悪いが、ほとんどの公共施設、特に障害者関係の施設は、市役所の周辺にあり、そこに行くための乗り物がない。そのことについて、「市長への手紙」を書き、その返信内容も納得はできる。しかし、障害者は、今日ここに来ることさえできないような人がほとんどだ。今日、タウンミーティングが始まる前にトイレに行きたかったが、手押し車があるとトイレの扉を開けられない。障害者にとって、この建物のトイレには踏切があると感じる。手押し車に全身を押しかけると、その重さで動き出す。日常生活で、ご近所の皆さんが親切にしてくださるが、公共施設に来ると、市役所以外のところはまずトイレに入れない。今日はたまたま居合わせた方が親切にしてくれたが、個人の親切だけでは障害者はこういう場にさえも来られないし、老いと障害の進行のために、声も無くなり、今は市長への手紙を書くペンを持つ力もなくなっているから、訴える場所もない。スイングビルのような建物は、まだ新しいのだから、建設する段階で障害者のトイレは考えるべきだった。障害者と一般の人が一緒にお話できるような場所をもっと考えてほしい。

【市長】

この施設に障害者の利用を想定した設備がないことは日頃から感じています。市内の公共施設で、いわゆる「だれでも使えるトイレ」がまだ十分に設置できていません。市役所では、ようやく「だれでもトイレ」を何ヶ所か設けることができましたが、そういう課題も承知し

ていますので、公共施設のバリアフリー、まずはトイレの問題を含めて、可能な限り、順次対応していきたいと考えています。

障害者の皆様も一般の方もともにいろんな意見交換をする場のご提案をいただき、私もまさにそういうことをしていきたいと考えています。タウンミーティングもその一つだと思います。ただ、時間帯、あるいは、施設の状況によって来づらいということがあるのかと思い、幾つかの団体の方には、例えば、障害のある皆様と一緒にタウンミーティングができないかなという投げかけをしたことがあります。一度、中央図書館の近くの武蔵野福祉作業所で、福祉をテーマにしたタウンミーティングを開催し、そのときには、車いすの方もいらっしやっていたましたが、ああいう形で利用しやすい場所で、来やすい時間にやるということで今後も工夫をしていきたいと思っています。

4. かえで通りの自転車専用道路について

【ご意見】

境南町五丁目に住んでいる。自転車の専用道路を整備してほしい。武蔵境駅の南口のイトーヨーカドーから南にかえで通りという大きな 16m 道路がある。そこに自転車専用の道路を三鷹市がつくっている。ここは、非常に安全で、車も自転車も歩行者も安心して通れる。ああいう道路を何で武蔵野市は早くつくらないのか。武蔵野市でも、かえで通りの境南小学校から武蔵境の南口にかけて、自転車専用道路をつくるという話があるようだが、それはいつ頃できるのか。

また、駅を中心にして、新しい道路や旧道路の拡幅が盛んに行われているが、道路ができあがってから、専用道路をつくるといった非効率的なことをやらないで、その時点で自転車の専用道路を考えたらどうか。

【市長】

かえで通りについては、計画上、既に自転車専用レーンを設けるという前提で進んでいます。今年度の予算も計上し、工事については、今年度の後半を予定しています。この事業は、三鷹市と武蔵野市にまたがるかえで通りを整備しようという国のモデル事業でして、駅からではなくて、駅から離れたところから整備しようということになり、たまたま三鷹市が先になりました。今年度中に駅近くまでつながります。

同時に、自転車道路についても、各市単位ではなく、広域で周辺の市でネットワークをし



かえで通り 自転車道イメージ図



ていこうと呼びかけています。ただ、そういうネットワークが可能な道路は、往々にして、幹線道路、都道や国道ですから、東京都等には積極的に呼びかけをしようということで、周辺市の市長からは合意を得ています。そのネットワークの一つとして、調布保谷線の計画が進んでいます。調布市域では、既に一部分が完成していますが、36mの幅員の中で、環境緑地帯も含めて10mという歩道があります。その中に自転車ゾーンという、自転車が走れる部分があります。それを武蔵野市を抜けてずっと北のほうまでつなげていきます。かえで通りや東八道路も一部、自転車道の整備を進めていますので、広域的な幹線がネットワークしてくると思います。

武蔵野地域というのは高低差が大変少ないので、自転車が非常に乗りやすいということになります。環境にもやさしい自転車を安全に利用できるような工夫も行政として進めるべきだと思います。これからも、幹線道路では自転車レーン、あるいは地区内の道路では、何とか自転車が歩行者の安全を確保しながら安全に走れるような工夫をしていきたいと思っています。

5. 武蔵野プレイス北側の公園について

【ご意見】

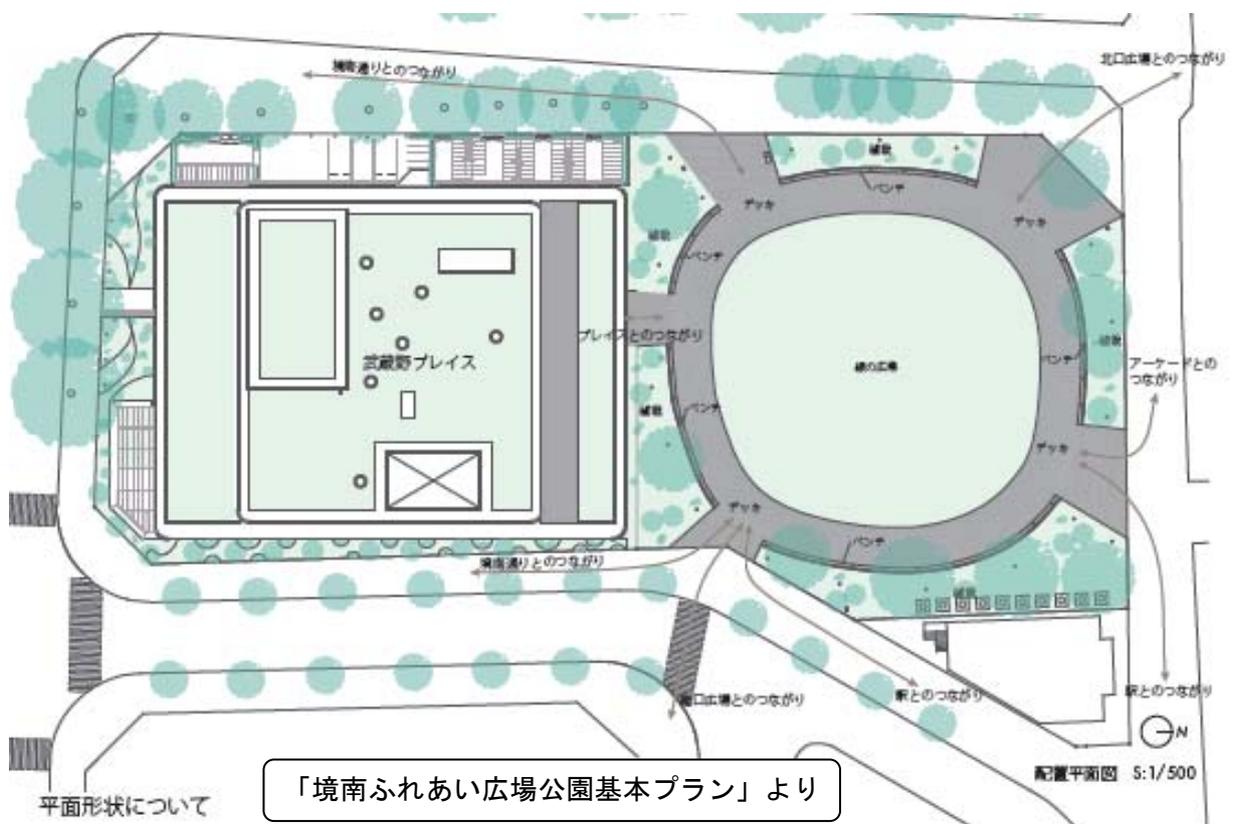
境南町二丁目に住んでいる。南口の武蔵野プレイス北側の公園について意見がある。6月に計画案が示され、直径30mの区画で、その中にやぐらを建てたりテントを張ったりしてイベントをできるようにするそうだが、せつかくの貴重な場所で、税金でつくるところなのに、つまらないありきたりの公園にしたらもったいない。理念も芸もないし、時代性、先見性も見えない。公園について、市民それぞれの価値観でいろんなイメージがあると思うが、市民が厳しい毎日をしのぎながら、真に豊かな生活を送るために、自分達のまちの形として何を求めるのか、おのずと大道があると思う。市長は、このまちをどういうまちにしたいのか、この場所にはどういう公園がよいと思うのか聞かせてほしい。

そもそも、この計画の策定委員会報告に、建物施設と公園を一体として考え、跡地全体に緑や水を配して、緑豊かな空間を創出すると書かれているが、なぜそのようにできないのか。どこの、だれの、どの組織の、どんな団体の意向でこんなデザインになったのか。最初から知的創造拠点プレイスと公園を一体として構想してきたはずだ。公園部分を知の森というコンセプトで、緑の木立の中で読書したり、小鳥のさえずりを聞きながらおにぎりを食べたり、ほっと一休みしたり、中央線文化のシンボルとして内外に知らしめる、そんな知的、文化的、エコロジーな安らぎの場所にしてほしい。

井の頭公園で小さい木の葉の堆肥の場所があり、放っておいたらカブトムシがたくさん生まれたそうだ。緑の木々があれば、子どもたちにとってもそこは遊び、学び、フィールドミュージアムだ。そんな素敵な駅前の公園にしてほしい。市民の皆さんはどうお考えか。市長も考え直していただきたい。

【市長】

武蔵野プレイスの北側の公園については、既に議会の陳情で出されており、農水省特別委員会でも継続で議論がされる議会案件なので、具体的な話は言いにくい面があります。しかし、あそこは駅前の公園であって、当初から位置づけられたイベント的な空間として利用するということが基本です。公園によっては、確かに自然を重視して、例えば、緑のこんもり繁って、そこに昆虫もいっぱいいるようなところも市内に設けていきたいと思いますが、あの公園は、どちらかというと広場的な公園ということで、今まで議論をされて、議会でもご理解いただいています。公園のプランについては、パブリックコメントで、一定程度意見をいただきましたので、それを踏まえて、これからの公園のあり方について委員会でも議論いただければと思います。



6. 市からの情報提供について

【ご意見】

境南町二丁目に住んでいる。私は、俗称「武蔵野プレイスの天敵」で、大反対だ。この建設について、行政から議会には情報はたくさん流れるが、市民にはあまり流れてこない。私は主に市報を見ているが、今まで市報に何回出たのか。年4回ぐらいだ。それなのにこんなに大きな建物がどんどん建ってしまうということで、非常に憤慨している。

市長に提案があるが、市報の中にQ&A欄を設けて、市民の質問に対して、市長から返事をいただければ、もっといろんなことが市民に伝わる。タウンミーティングや市長への手紙

のように、市民の疑問に直接市長からお返事いただくと、私のところで止まってしまうが、市報のようなスペースで返事をいただければ、私以外の人も情報を得られるのではないか。

【市長】

武蔵野プレイス自体のお話という以前に、市の情報提供の仕方だと思います。確かに、月 2 回、ページ数も限られた市報の中では、細かい話まで掲載できないという課題は私も認識しています。例えば、現場があるところには、看板を作って、いろんな情報を盛り込んで掲示をする。幾つかの公園等の計画地には、公園のプランや、あるいは道路整備の現場では、メートル当たり幾らかかっているとか、そういうお金の話も含めて、なるべく情報の提供をしようとしているところです。皆様からの共通する疑問については、ホームページで「よくある質問」という形で、それを更新しつつ増やしているところです。ただ、ホームページを見られない方もいらっしゃるので、それをどうやって伝えたらいいか悩むところです。

市報以外に、別の情報提供の仕方、場合によっては、コミセン等の掲示板をお借りして、地域の情報なり、市報では掲げられなかった様々な情報を掲示するなり、情報提供の仕方は



工夫していきたいと思います。私も皆様といろいろ話し合いをする中で、いかに情報が伝わっていないかということは、課題として認識しています。市民参加というからには、情報提供がなければ、皆様もいろいろなことを考えられないと思いますので、情報公開は当たり前ですが、情報提供まで踏み込んだあり方については、引き続き検討していきます。

7. 武蔵境駅北口広場の整備計画について

【ご意見】

境一丁目に住んでいる。今日のテーマは、中央線の高架に伴う武蔵境駅周辺のまちづくりということで出席したが、どういう青写真になるのか、特に北口に関しては全くわかっていない。市報を何回見ても全然出ていないし、駅にも提示されていない。バスのターミナルはどこにできるのか、それから商店街の入口がどこにできるのか、南北の通路はどこでつながるのか全くわからない。まずそういう説明があってから意見を聞くのかと思ったが、いきなりミーティングに入っても意見の言いようがない。

【市長】

北口広場については、完全には決まっていません。前段の処理をしていて、交通広場ですから、大きな話もあり、警察との協議も同時進行で進めています。武蔵野プレイスについては、現場に図面などで情報を掲示していますが、まちの情報が地域に伝わっていないと思います。例えば、武蔵境開発事務所に行けば、情報が掲示されているといったことが可能だと思いますので、現地の事務所とも相談をして、なるべく情報提供の仕方をわかりやすい方法で工夫してみたいと思います。

【都市整備部長】

駅前広場については、南北の自由通路を駅のところに設置します。南口には、ツタを這わしたゲートがありますが、あそこからまっすぐに南北の自由通路になります。現在の北口の広場は、ほぼそのままの形状で、駅側のほうに一部拡張しながら、広がります。その広場の周辺がバスレーンになります。それから、ちょうどお店があったようなところ、今クレーンが建っているその西側のあたりがタクシープールになるという計画です。警察との協議で、どう車を規制していくかがまだ最終的に詰まっていませんので、その部分はまだ市のほうで考えている原案の段階ですが、おおむねそのような流れで今後は詰めていきたいと考えています。警察との協議が決まり次第、皆様にきちんとした形でご説明をしたいと思っています。

8. 境南中央公園について

【ご意見】

境南町四丁目に住んでいる。四丁目の郵政公社跡地に新しくつくる予定の公園についてお聞きしたい。あの場所は住宅地の真ん中なので、毎日のように、ひどいときには5台、少ないときには2、3台の駐車がある。公園をつくるのなら、駐車禁止区域にしてほしい。さらに、騒音と防犯の問題ということを考えて、例えば、時間制で入口を施錠するなどのシステムをあらかじめ盛り込んでほしい。



【市長】

境南中央公園は、富士見通りから1本奥に入った北側で、旧郵政省の宿舎があったところでして、面積が3,000㎡以上、つまり1,000坪近くです。境南町は大きな公園がなく、1人あたりの面積が大変小さいということで、たまたまこういうまとまった土地があり、ぜひ地域全体の公園にしていこうと考えています。境南中央公園については、いろんな課題を私も認識しています。市民参加で地域の皆様と議論をしながら、地域にとってよい公園にしていこうという思いですので、ぜひその場にも参加いただいて、いろいろご提案いただけたらと思います。公園は、計画をするだけではなくて、実際にできた後の運営の場面でいろいろな課題が出てきますので、そこも含めて、完成後の運営の管理についても地域の方が参加できるような仕組みも、ワークショップの中で議論いただきたいと思います。公園の中身だけでなく、違法駐車や騒音のような地域の課題を十分に踏まえたうえで、これから議論し、解決策を探っていきます。

【ご意見】

境南中央公園について、私も来月からワークショップに参加するが、ここは、3,400㎡という大きな公園だが、市では、どんな公園をいつまでにどんな予算で作ろうと考えているのか。公園だけの機能ではないと思うが、その辺もあわせて聞かせてほしい。

【市長】

公園は役割が幾つかあって、もちろん子どもたちが遊ぶという機能もありますが、防災的な機能もぜひ設けるべきだと思います。公園としての中身については、ワークショップの中で、ご意見をいただきますが、市としては、防災的な機能を持った公園にしていくべきだと



考えています。ただ、ワークショップですから、あまり市長がこうしろ、ああしろというところではないので、使い方、中身については、ぜひ皆様からいろんな意見をいただきたいと思います。完成時期については、今年度は構想、計画づくりになります。来年度、設計に入り、その後、工事をスタートして、23年度中にオープン予定で検討しています。

9. 武蔵野プレイス西側道路の拡幅計画について

【ご意見】

境南町一丁目に住んでいる。今のプレイスの建つところの近くに観音院があるが、その中に私どものお墓がある。そのお墓が道路として、市に3分の2ぐらい取られてしまう。私の家は古い家なので、江戸時代前くらいからのご先祖様の小さなお墓がいっぱいある。そのお墓を移転せざるを得ない。今の時代、お墓用のまとまった土地を手に入れるのは大変難しいことで、一族みんなで大変頭を悩ませている。道路のためにお墓を移転しなくてはならないということに対して、市長はどう考えているか。

【市長】

武蔵野プレイスの西側の道路の拡幅計画については、観音院の方と調整をしている途上でして、最終的な決定はいただいていませんが、協力をいただく方向に向かっていると思っています。観音院でも、檀家やお墓の所有者と話し合いを始めていただいているという認識です。昔からあったお墓を移転するという事は、私としても大変心苦しく思いますが、お墓については、どこか別の場所に移るのではなく、観音寺の中で移動する形にできないかということも含めて、観音院で議論をいただいていると聞いています。確かに長い間そこをお墓としてご利用いただいた方がいらっしゃいますので、大変丁寧なやり方が必要だと思いますが、この道路は南北をつなぐ道の1つであり、しかも、武蔵野プレイスの片側を担う道路です。その意味では、今の予定の道路をつくっていきたいと考えていますので、ぜひご理解いただきたいと思っています。



10. 武蔵野プレイスの立地と市内在住の文化人について

【ご意見】

境南町の四丁目に住んでいる。武蔵野プレイスの予定地は立地条件がよすぎる。図書館を主体とした文化施設ということしか知らないが、図書館は交通至便のところのある必要があるのか。中央線沿線にそういう交通至便の文化施設というのはほとんどない。

また、図書館に何かをプラスしてもらいたい。例えば、境南町に関係のある人で一番有名なのはノーベル賞受賞者の朝永振一郎さんと亀倉雄策さんというデザイナーがいる。この亀倉さんをご媒酌なさったのが三浦朱門さんと曾野綾子さんだ。そういう意味合いから、ぜひ朝永記念室、亀倉雄策記念室を作ってもらいたい。市の総力を上げて三浦朱門さんとよく相談していただければありがたい。

11. 武蔵境のよさを生かしたまちづくりについて

【ご意見】

桜堤一丁目に住んでいる。吉祥寺、三鷹にない武蔵境の特徴というのは、まず駅前が閑静で、騒々しくない。緑が豊かで、南側には果樹園とか畑、北側にはたくさんの公園がある。商店街が北側にも南側にもちょこちょこある。もう一つ特徴として、人口構成として、北側のほうは乳幼児を抱えているご家庭がある一方、南側は、シルバーの方が多い。以上を踏まえて、高架化に伴ったまちづくりとしてお願いしたいのは、この武蔵境の閑静な環境というのを守っていただきたいということだ。吉祥寺のようなごちゃごちゃしたまちではなく、武蔵境ならではの閑静さを守っていただきたい。

また、武蔵野プレイスについて、武蔵野市には様々な文化人がいるので、武蔵野市に関係があるような郷土資料館もあわせ持つような場所にしてほしい。

【市長】

確かに、武蔵境が他の駅前と同じであってよいとは思っていません。武蔵境は、あくまでも住宅地の中の駅なので、駅前に業務ビルがなくてもよいのですが、市民が使う文化施設、公共施設はあっていいと思います。それは、都市計画として考えられる話だと思います。駅前については、必ずしも商業地域に指定されているからといって商業施設をつくらなければいけないわけではありません。住宅地の中で住まう方が必要な施設を利便性も含めて駅前に集中させるという位置づけのもと、武蔵野プレイスがあそこにあっていいのではないかと考えています。



また、武蔵野プレイス等にもっと地域の文化人のコーナーをつくったらどうかということですが、現在の計画では、特別の部屋等を設ける予定はありません。ただし、工程的には、例えば、地域の文化人のコーナーなどの展示の仕方等の工夫はできると思います。名誉市民の中でも、現役でまだ頑張っている方が大勢いらっしゃいますので、そういう文化人を紹介

するというのも、市の役割ですし、市民の方にもぜひ知っていただきたいと思います。まだすべて決まっていませんので、そういう工夫は、検討の中で少し議論していきたいと思えます。

文化人については、市としてすべて把握をしていないのですが、こういう言い方は失礼かもしれませんが、武蔵野市を特徴づける大切な人的資源であると思っておりますので、何か機会があれば、地域の方のお話も聞いてみたいし、それを市民の皆さんにも聞いてもらいたいと思えます。地域の宝物をきちんとリスト化するというのも、今後ぜひトライをしていきたいと考えています。

12. 武蔵境地区の南北をつなぐ交通の整備とバリアフリートイレの設置について

【ご意見】

桜堤一丁目に住んでいる。武蔵境は駅の北側、南側、それぞれいろいろな特徴があるが、それを北側の人も南側の人も享受できるようにしたい。それにはまず交通の整備が必要だ。自転車に乗ればよいが、自転車に乗れない足腰の弱い方などは本当に困る。例えば、私は北にいますが、果樹園に行きたいと思っても、なかなか果樹園に行けない。ムーバスとまでは言わないが、身体障害者も乗れるようなワゴンで、銭湯に行ったり、果樹園に行ったり、桜堤公団の中の公園、小金井公園、商店街も南北自由に回れるようにできないか。

また、シルバーの方も乳幼児もトイレが近い。おむつを取りかえることのできるトイレや、シルバーの方たちが、車いすでも使えるようなトイレを要所に置いてほしい。

【市長】

タウンミーティングでは、移動手段に関するご要望は多々いただいています。よくいただくのが、ムーバスのルートを自宅付近から市役所につなげてほしいというものです。ただ、ムーバスについては、バス路線が空白の地域を埋めることが目的で、一定の地域が埋まりましたので、これ以上、増やす予定はありません。ただ、武蔵境周辺で高架化が完成すると、南北の行き来が楽になり、今まで北口と南口で循環していたムーバスも、もう少し効率よく回せるのではないかと思います。ただ、原則は、地域と駅を結ぶのがムーバスの基本的なルートの考え方なので、その他に地域と公共施設や福祉施設を結ぶといったことも、今後の高架化の完成と同時に見直していきたいと思えます。



ワゴン車の巡回というのは1つのご意見かもしれませんが、例えば、レモンキャブ、高齢者の福祉的な移動支援ということで、武蔵野市は他の市にないようなサービスも実施していますので、それらを利用いただくのが第一かと思えます。ただ、いろんな障害をお持ちの方、身体の不自由な方、高齢者の方がいろんなところに行きたいということに対して、どう解決するかというのは、今後議論していかなければいけないと思えます。

トイレについては、市内全般的にユニバーサルなトイレが少ないと思えますので、公共施設を中心に、だれでもトイレ等の設置を進めていきたいと考えています。

13. 歴史資料の提供について

【ご意見】

武蔵境駅南口にできる武蔵野プレイスは、生涯学習・地域・青少年を結ぶものとして、図書館があるということで、上手くできれば、すばらしい有機的な文化施設になるのではないかと期待している。うまくできるかどうかは、ソフトの問題かと思う。文化資料室について、市では、平成 10 年から歴史資料を集めて準備しているようだが、いまだに具体的なものは出てきていない。周辺の市町村と比べて大変遅れている。4 つの村が一緒になって武蔵野市になったという、すばらしい文化と歴史と話題を持っている資料を、いまだに身近に見られないことは問題だ。昭和 27 年頃にできた『わたしたちの武蔵野』という小学校で使っている副読本があるが、それ以後、一般市民に対して、武蔵野市のいろいろな面での特徴、歴史などの知識を与える副読本がない。ぜひ早急に副読本を作してほしい。さしあたっては、資料室をまずつくって、アイデンティティを持つことが大事ではないか。



武蔵野プレイス（外観イメージ）

【市長】

市として、歴史資料をいろいろと収集・整理している段階です。特に力を入れているのは、100 年史の続編です。前市長の 22 年間のまとめているのですが、大変多くのことをやられた方なので、作業も大変です。同時に、武蔵野市が収集した様々な歴史資料の展示の仕方を検討しているところです。市民の皆様、ぜひ見ていただきたいものも多々ありますし、第四期長期計画調整計画でも、歴史資料館について検討しようということですので、それを踏まえて、その見せ方についても、よく議論をしていきたいと思えます。武蔵野プレイスに、歴史資料室を独立して設ける予定はありません。しかし、武蔵野市の歴史資料ということで、企画展示をするなどの工夫をしていきたいと思えます。



歴史資料の副読本については、小学校の公開授業に行ったときに、『わたしたちの武蔵野』を使っていたので、一定程度改訂を行っているのではないかと思います。私も市内の小学校出身でして、小学校 4 年のときに『わたしたちの武蔵野』を見て学びました。子ども時代の学習読本は重要だと思います。地域の学びの場として副読本を使った子どもたちの授業があるわけですから、私としても、ぜひ、そういうところでも武蔵野市の資料を利用してほしい教育委員会に申ししていきたいと思えます。

14. 武蔵境市政センターの移転・救急医療体制・武蔵野プレイス・市の財政について

【ご意見】

1 点目、武蔵境駅北口に市政センターがあるが、境南町がある南口にも設置してほしい。

2 点目、前市長の頃から高齢者が多くなってきて、救急で救急車を呼んでも、武蔵野赤十字病院で受け入れてくれない。救急隊員が来ても、あっちこっち連絡を取り合って 30 分ぐらい経って、やっと病院へ行ってもたらい回しという状況だ。武蔵野市は、何億か日赤に補助しているような話も聞いている。それはどうなっているのか答えてほしい。

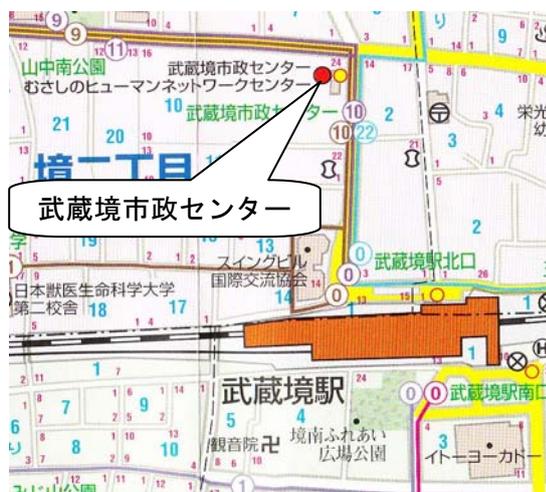
3 点目、武蔵野プレイスについて、文化のことばかり言っているが、年寄りも運動をしているので、マシンが使える部屋を作してほしい。

4 点目、武蔵野市は、全国で 1,800 市町村ぐらいの中で財政はベストテンに入っている。お金持ちだからと箱ものをつくって、箱ものをつくれれば、管理に金がかかる。無駄を省いて、効果的な財政運営をしてほしい。また、武蔵野市職員の人件費は総予算の中で大体何%を占めているのか。

【市長】

武蔵境駅北口にある市政センターは、やがて踏切がなくなるので、今よりも近く行けるようになると思いますが、これは、境南町だけの話ではなくて、境地区全体の話ですから、市政センター自体を、高架下に移転できないかとも考えています。そうすると、より境・桜堤からも境南町からも利用しやすい場所になるのではないかと思います。

武蔵野赤十字病院への救急搬送については、社会的な問題もありますが、武蔵野市民だからすべて日赤に行くわけではなく、それぞれの症状によって、あるいは、病院の受け入れ体制によって、いろいろなところに行くわけですので、その意味では病院間の連携が必要です。今までは救急車と病院が個々に連絡をとり合っていたのですが、東京都の仕組みの中で、そのやりとりを一括するセンターを設置して、どの病院に行けという指示を出すような仕組みを作って、たらい回しにならない取り組みを進めています。市としても、たらい回しにならない体制を要望していきたいと思います。



武蔵野プレイスについては、基本的には、図書館や市民活動の拠点などの生涯学習の場ですので、健康増進専用の器具を入れる予定はありません。健康づくりはいろいろなところで可能で、場合によっては、部屋の貸し出しができますので、そこでだんだん活力アップ体操や簡単な軽体操ぐらいはできるのではないかと思います。

武蔵野市は金持ちだとおっしゃいましたが、これは財政力指数の問題で、一部に高額納税者の方がいるので、全体の財政力が上がっているということです。だからといって、武蔵野市は何でもできるという話ではなくて、これから税収は増えないという中で、限られた財源の中でいかに効率よく皆様の要求をかなえていくかということを考えています。まずは無駄使いをやめよ

うということで、一生懸命市役所の中で議論をして、何億という数字を今はじき出して、それを削減したいと考えています。来年度も同じようにいろいろな見直しをしていくという中で、きちんとした財政計画を立てて、財政運営をしていきます。

職員の人件費については、全体の割合の中で 21% という割合です。これは他の自治体に比べて大きな差はありません。公務員給与の問題は、いろいろな課題で出ていますが、基本的には、どの自治体も同じような仕組みの計算をしまして、例えば、武蔵野市ですと、平均年齢が高いと全体の給料の平均が高くなってしまいう課題がありますが、この間、いろいろな手当も削ってきました。特殊勤務手当も、ほとんど廃止にしましたので、その意味では、公務員の給与についても、武蔵野市はかなり前向きに対応しています。

15. 受動喫煙について

【ご意見】

煙草の受動喫煙の危険性が認識され、公共施設・駅・ホーム等いろいろな場所で、分煙・禁煙されている。自分は、この暑い最中、エコロジーもかねて窓を開けているが、ベランダなど外での喫煙のにおいに悩まされている。隣に直接言うと角が立つと思い、煙草のにおいが漂ってくると、窓を閉める。また開ける。開け閉めが 1 日に十数回となると、くたびれ、この先、何年も続くのかと思うとつらい。風に舞って煙が流れてくる隣は逃げられない。受動喫煙の危険性は、吸う本人よりも周囲の人が被る。他にも同様の問題でお困りの方がいると思うので、そういう声が市民の中にあるということを前提に、エコロジー・CO₂削減・健康保険削減のためにも、吸う人にも吸わない人にもやさしいまちづくりを、家庭や地域に關しても、何とか心がけていただけるようお願いしたい。

【市長】

受動喫煙については、市としても課題として認識をしています。全般的には、たばこの問題は、公共として取り組まなければいけないと思います。公共施設では、基本的には、室内での禁煙場所を減らしていこうと、いろいろ工夫をしています。屋外においても、なるべく喫煙場所を限るということで、各駅の周辺地区を禁煙地域にして、マナーポイントという形で場所を特定し、吸われる方にもご協力いただいているところです。しかし、マナーポイントの傍を通れば、当然、煙がくるわけで、マナーポイントの場所も含めて、課題があれば工夫をしていきたいと考えています。



公共でなく、家庭や地域における喫煙の問題については、例えば、マンション等の自治会の会合などで、そういうお話をしていただければと思います。ベランダで吸って隣にいつてしまう煙を、行政的に指導するのは困難です。また、今の意見は記録として報告書の中に残りますので、何げなく報告書を近所に配ったりするとよいかもしれません。

16. 歴史資料の公開について

【ご意見】

100 年史をつくるのは非常に大事だ。しかし、すでに膨大な資料が集まっていて、100 年史続編もある。市民のために公開するほうが優先されるべきではないか。

【市長】

ご意見として承りますが、たくさんの資料を抱えているので、正確に資料をまとめた後で、市民に伝わりやすく資料を綴っていくのも方法ではないかと思います。

17. 西部図書館の跡地利用について

【ご意見】

武蔵野プレイスが入る新しい建物に関しては、市民の関心が高く、その有効利用についていろいろな意見を言う人がいるが、西部図書館が武蔵野プレイスへ移った後の建物の利用を真剣に考えたほうが、より一層有効ではないか。NPOなどの団体がたくさんあるにも関わらず、会合を持つ場所やイベントを開催する場所がなく、コミュニティセンターに申し込むといっぱいということで、大変悩んでいらっしゃる。後に残された西部図書館の有効利用に



西部図書館

ついて、西部コミュニティセンターに、2年越しで質問されている方がいるが、コミセン側は有効な答えを示し得ない。西部コミセンの職員は運営に携わっているわけで、市の施設の有効利用を質問されても、元来が行政側に関わる問題だから答えられないのは当たり前だ。だから、こういう場で、市長がもう少し具体的な答えを出してもらえるとありがたい。

【市長】

西部図書館移転後の建物の有効利用については、市としてもいろいろなプログラムの中でこれから議論していく予定をしています。全体の公共施設のあり方を一方で議論すると同時に、西部図書館の跡地についての一定の枠組みを考えていこうということですので、具体的なことは何も決まっていません。市としての考え方、ある程度方向性を示して、その中で地域の皆様にご意見をいただきながら、一緒により施設にしていきたいと考えています。当然、同時進行にもう一つ、東京都の調整もありまして、担当者がいろいろやりとりをしています。必要に応じて、私も直接お願いをする場面が出てくるかと思っています。

18. 市の歴史・クリーンセンターへの苦情・高齢者の負担軽減・ゲリラ豪雨対策・市長選挙について

【ご意見】

先ほど 100 年史の話がでたが、武蔵境駅ができて 120 年になる。八王子駅なども同じで、市が主体になって開業 120 周年記念の祝賀会をやっている。井の頭公園の自然文化園の敷

地には堅穴式住居が埋まっている。歴史が 100 年だなんてとんでもない話だ。もっと古くから人が住んでいるのだから、そこらをよく検討してほしい。

私は、今のクリーンセンターの「武蔵野市クリーンセンター建設特別市民委員会」に専門家の委員として参加していた。今回の「(仮称)新武蔵野クリーンセンター施設まちづくり検討委員会」の最終報告案を読んだ。これまでクリーンセンターを運営してきた中での苦情について、何件あって、どう対応したのかを経年変化で表にして出すべきなのに、それが報告書に欠けていると思い、クリーンセンターに電話したが、そういうことは一切やっていないという返事であった。クリーンセンターからは、排ガスが拡散している。そういう点でもいろいろ問題があると思って、クリーンセンターに聞いたのに、そんな記録なんか無い、クレームの記憶をとっていないと言う。そんないいかげんなことは許さない。行政の長として少ししっかりしてほしい。



老人はいつまでも金を稼いでいられず、医療費の負担も増えてくる。生活保護費が 10 万円だとしたら、国民年金の人は多くても 6 万 6 千円で、少ない人は 2 万円だ。市が条例で決めている介護保険料では、そういう弱者に対する配慮ということを全然やらないのか。

8 月 15 日の市報を見ると、市の基金と市債の数字が出ている。金持ちがわざわざ金を借りて金利を払っている。普通の民間人だったら考えられないことをやっている。150 億返済すれば、1 年で 4 億 2 千万円の金が浮いてくる。また、新聞報道にもあったが、武蔵野市の職員の給与の平均は、43 歳で 798 万 3 千円で国家公務員より多い。それを国家公務員並みにするだけでも、財政は支出が減って楽になる。健全な財政になるよう努力していない。弱者を平気で切り捨てるようなことはやめて、少し考慮してほしい。例えば、今のインフルエンザで予防注射代が 2 千円かかる。500 人いる貧しい人に 2 千円でやると 100 万円かかる。そのぐらいの福祉の医療費ぐらい出てくるだろう。



最近では気象が変わって、台風の発生が多くなってきている。すると、ゲリラ豪雨は、ごく当たり前に降ることになって、いつくるかはわからない。地震対策をやっているが、集中豪雨は地震対策以上に確率が高い。浸透式なんて、集中豪雨がきて泥水がきたら目詰まりして浸透しない。三鷹市と相談して、野川までの排水路を考えてほしい。

市長選挙が 10 月 4 日にあり、市長の任期はわずかしかないのに、いかにも続けてやれるような言い方をするのは、どういう考えなのか特に伺いたい。

【市長】

武蔵境駅の 120 周年について、大きな祝賀会は実施していませんが、いくつかのイベントで、武蔵野市も共催をして写真展示したり、市としても、JR にいろいろと支援をしてきた経緯があります。



クリーンセンターについては、様々な苦情があったと理解していますが、それがどのような形で、皆様に公表されていないとお聞きしましたので、確認します。おっしゃることは、公開の対象にはなろうと思いますので、公開の対象になるか整理をしたうえで、公開の求めに応じていきたいと思います。

介護保険料については、一定程度の低所得者対策をしています。今年度の介護事業改正の時期にあたっては、今までは 10 段階の介護保険料を 14 段階にしました。大変言いにくいのですが、所得の多い方についてはなるべくご負担をいただいて、そうでない方については、なるべく負担減となるような形で、そういう多段階化にしました。一定程度の低所得者の皆様への対策はしているかと思いますが、様々な課題がありますので、どのような形で低所得の皆様に対応できるかについては、これからも引き続き検討していきます。

市が持っております基金・市債について、いろいろ議論があるところですが、公共施設をつくったときに、それを今の市民の方が全部負担するのではなくて、ある程度これからずっと使うわけですから、後年度負担と申しまして、行く行く先の市民の皆様には負担をしてもらおうということで、市債という、簡単に言うと借金をするわけです。額としては、突出しているわけではないので、一定程度の安定的な財政運営の中で、市債という制度をこれからも使うべきではないかと思います。

ゲリラ豪雨については、私も大変心配をしているのですが、対策が完璧にできていません。雨水浸透施設については、大型のものを小中学校に設置をしまして、必ずしも地面から流れたものをそのまましみ込ませるといって、そんな悠長なことを言っているわけではなくて、学校施設等に降った雨を、敷地内の下水管を經由して、ダイレクトに大型の雨水浸透施設に流していますので、副次的な貯留効果をもって設置しています。野川への排水のルートについては、流域下水道に関係してきますので、東京都にお願いをしていかなければいけないと思いますし、現に、善福寺川の改修などの要望は今も続いています。

選挙については、私の任期はあと 1 カ月ほどですが、任期の中で精一杯やるというのは当然のこととして、今ある課題を受けて、それを職員にも指示をし、もし任期の中でそれが解決できなければ、次の任期の人にバトンタッチをしていく、これは当たり前のことだと思います。

19. 武蔵境駅舎・かえで通りの自転車用道路・ハザードマップについて

【ご意見】

武蔵境駅の下り線の階段を降りたところのエレベーター横に、隙間があって柱がある。武蔵境駅の建物の動線は、十分に考えられてつくられたのか。駅の建物は J R だけで決めたのか、市も関与したのか。

2 点目は、自転車の専用道路について、三鷹市側の完成した道路部分を見ると、自転車専用レーンをつくったことで幅員がかなり狭まってしまった。かえで通りは、昔から小田急バスなど大きなバスが通る道であり、もともとそれなりに幅員があった。三鷹市と同じぐらいの幅員をとって自転車道をつくと、道路の幅員も同じぐらい狭まってしまうが、武蔵野市側も三鷹市と同じだけの幅の道路がつけられるのか。また、交差点で、自転車の専用レーンが青字でわかりやすく塗られているのを見たが、その必要はあるのか。武蔵野市も同様にレーンに青いものを塗るのかをお聞きしたい。

最後に、ハザードマップについてお聞きしたい。武蔵境駅から北に関前に向かうと、上り下りや窪みがある地形になっているので、何か大きい災害、水害にあったときに、そこに水が貯まる可能性があると思う。私が 2 年ほど前に市役所にハザードマップがほしいと電話をしたところ、1 年後にできると言われた。もしできているのなら、1 世帯に 1 枚ぐらい配布してほしい。

【市長】

J R の駅舎は、基本的には J R が設計をしていますので、市が口を挟むことはなかなかできません。エレベーターの前に柱が出てくるようなことはない気もしますが、まだ途上なので、最終形態がどうか、今のエレベーター自体が仮なのか、最終形なのか、後ほど、担当職員から補足します。

かえで通りの自転車道については、基本的に、三鷹市で整備したものと同一幅員構成で、つなげる予定です。車道部分が狭まってしまうのは、致し方ないことと思います。また、交差点のしつらえも、基本的には、南側の三鷹市区域でやっている形式でこちらも延伸をしていくと理解しています。

ハザードマップは、もう既にできておまして、全戸配布しました。移転されてきた方についても、一式お渡ししています。それでも漏れがあれば、市役所防災課が各市政センターにお問い合わせいただければ差し上げます。

【まちづくり推進課まちづくり調整担当課長】

武蔵境駅舎のエレベーターの位置に関して、新しい高架の駅舎につながっている部分については、将来の形を見越してつくってあります。駅舎の中の部分や、いろいろな部分の設計等については、基本的には J R が考えて、つくってありますので、何かしらご要望等があれば、市として伝えていきます。



20. 境南コミュニティセンター内の学童クラブの移転について

【ご意見】

境南コミュニティセンターには学童クラブがあり、学校後、小学校からコミセンまで、子どもがみんな歩いて来るが、かなり危険が伴う。コミセンが学童を受け入れないという意味ではないが、現在、境南小学校は人数も大幅に減り、教室がいっぱい余っているのです、そういう空き教室を利用して学童をやったほうがよいのではないかと。

【市長】

学童の移転については、市の大きな課題だと認識しています。今、第五小学校の学童クラブ移転工事をしていまして、9月末には、西久保コミュニティセンターから第五小学校に移



転をする予定となっています。残るは、境南小学校と井之頭小学校の学童クラブとして、境南小については、私が市長になる10年ぐらい前に、私自身が移転を要望しました。なかなか叶わずにいたわけですが、いろいろ学校と調整をして、何とか実現できそうな状況です。これは予算事項なので決定事項ではありませんが、できれば、来年ぐらいには移転を進めたいと思います。井之頭小学校についても、同じように学校との交渉・調整して、校長先生等の理解もいただいている状況なので、境南小学校とあわせて早い時期に実現したいと思います。

21. 市民について

【ご意見】

市長は「主役は市民」と言われるが、この4年間拝見していて、市長が言われる市民というのは、市民団体であって、個人の市民ではないと思った。その理由をいくつか挙げる。市民参加型の委員会があるが、公募市民には履歴書を付記させるが、団体の代表や有識者には履歴書を出させない。履歴書は個人情報で、必然性がない限り、安易に提出させるのは人権侵害だ。団体代表や有識者に出させないというのは、同じ市民として、個人の市民をどこの馬の骨かわからないというふうに見ているところがあって、差別である。市民団体の市民と個人の市民を公平に扱ってほしい。同じ納税者なのだから、市民団体の人ばかりを重宝するような、委員会や市民協働サロンのシステムは撤廃して、平等に市民を扱ってほしい。

【市長】

誤解もあるかもしれませんが、当然、その団体で活動している皆さんのお力も必要なので。私が言う、市民との協働というのは、まさに団体の皆様力なくしてはできません。しかし、個人の市民も大切です。今日のタウンミーティングというのは、個々人の市民との意

見交換でしょう。こういう形も 1 つの協働の場だと思えます。委員会の課題は、様々あるかもしれませんが、委員会は公募市民を入れているというのが原則です。団体の推薦もあるし、公募市民で一般の方も参加できるような、開かれた会議運営については、これからも取り組んでいきたいと思えます。



(3) 閉会のあいさつ

【西部コミュニティ協議会 高橋 雅子 会長】

皆様、長時間にわたりまして、いろいろと貴重なご意見を頂戴いたしました。このご意見は無駄のないように、これから市政に反映させていただきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。

【境南コミュニティ協議会 遠藤 厚一 会長】

皆様、どうもありがとうございました。



【市長】

ちょうど9時を過ぎましたが、遅くまで本当にありがとうございました。本日も多くの方にご参加いただき、参加者は今日までの27回で、おそらく2,300名を超えたぐらいですが、それぞれの声を、決して無駄にはしたくないと思っています。なかなか解決できない問題もあります。しかし、さまざまな課題は、皆様と共有することが課題解決の第一歩だと思いますので、これからも、この場に限らず、市長への手紙も含めて、ぜひいろいろなところで課題を出してください。課題を共有して、課題解決に向かっていきましょう。本日はどうもありがとうございました。

2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針 (※アンケートでいただいたご意見も含まれます)

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
1	医療	<p>前市長の頃から高齢者が多くなってきて、救急車を呼んでも、武蔵野赤十字病院で受け入れてくれない。救急隊員が来ても、あっちこっち連絡を取り合って30分ぐらい経って、やっと病院へ行っても、たらい回しという状況だ。武蔵野市は、何億か日赤に補助しているような話も聞いている。それはどうなっているのか答えてほしい。</p>	<p>救急医療体制については、各都道府県において計画を定め、充実を図っています。東京都においては、救急医療体制の改善に向けて、「救急医療の東京ルール」をつくり、迅速かつ適切に救急患者を受け入れる取り組みを進めています。</p> <p>また、本市においては、医師不足等が深刻化している小児及び周産期医療の状況を鑑み、武蔵野赤十字病院に小児産婦人科救急医療の運営費を助成することにより、現行の小児救急医療体制の整備に加え、周産期医療の充実を進め、円滑な救急医療活動を支援しています。</p>
2	高齢者福祉	<p>老人は、医療費の負担も増えてくる。生活保護費が10万円だとしたら、国民年金の人は多くても6万6千円で、少ない人は2万円だ。市が条例で決めている介護保険料では、そういう弱者に対する配慮ということを全然やらないのか。</p> <p>8月15日の市報には、市の基金と市債の数字が出ている。金持ちがわざわざ金を借りて金利を払っている。150億返済すれば、1年で4億2千万円の金が浮いてくる。</p> <p>武蔵野市の職員の給与の平均は、43歳で798万3千円で国家公務員より多い。それを国家公務員並みにするだけでも、財政は支出が減って楽になる。健全な財政になるよう努力していない。弱者を平気で切り捨てるようなことはやめて、少し考慮してほしい。例えば、今のインフルエンザで予防注射代が2千円かかる。500人いる貧しい人に2千円でやると100万円かかる。そのぐらいの福祉の医療費ぐらい出てくるだろう。</p>	<p>介護保険料については、介護保険施行令で国標準が6段階設定で定められています。しかし、6段階設定の場合、所得の低い方ほど所得に占める保険料の割合が高くなるという逆進性が働きます。本市では、この問題に着目し、第3期(平成18～20年度)から10段階設定、第4期(平成21～23年度)には14段階設定を採用し、所得に対しての累進性を高めることにより、所得の低い方の負担の軽減を図っています。都内では、本市が最も段階を細分化しています。</p> <p>市債は、会計年度を越えて返済する債務ですが、現在の納税者と将来の納税者との間の負担の均衡を図る機能があります。例えば、道路や公共施設などは多額の費用を必要とする一方、当該施設によって生ずる便益は将来に及ぶことから、両者の負担の均衡を図る効果です。</p> <p>また、基金は、特定の目的のために財産を維持し、資金を積立て、または、定額の資金を運用するために設けられるものです。</p> <p>今後の税収の推移、市債償還額の推移などを見ながら、世代間の公平性を保ちつつ、財政運営を行っていきます。</p> <p>職員給与は、国家公務員を100とすると、本市職員の給与は104.6(東京都は104.2)という水準になっています。全国の中で、東京都の自治体は高い水準になっておりますが、本市では、特殊勤務手当をはじめとする諸手当の削減などにも取り組んでいます。引き続き、職員給与のさらなる適正化に取り組んでいきます。</p> <p>高齢者インフルエンザの予防接種については、市で2,300円を負担し、自己負担金として、市民の方には2,200円を負担していただいておりますが、生活保護を受給されている方には、接種費用を全額公費負担としています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
3	高齢者福祉	<p>八王子の友人は、70歳を超えたら、毎年2回も敬老会に呼ばれると言っていたが、武蔵野市では全く敬老会がない。</p>	<p>本市では、毎年9月または10月に、75歳以上の方を対象に長寿をお祝いして「敬老福祉の集い」を開催して、演芸等を楽しんでいただいています。年々対象者が増加し、市民文化会館の大ホールで3日間にわたって開催している状況ですので、対象年齢を70歳に引き下げることは難しい状況です。</p>
4	境幼稚園	<p>市立境幼稚園の入園エリアに境南町も含めてほしい。武蔵野市民でありながら、境南町の住人が境幼稚園に入れないのはおかしいと思う。うちは経済的な事情で、補助金を出していただいても、私立幼稚園に入れるのは苦しかった。しかし、保育園にもなかなか入れず、結局入れたのはずっとあとのこと。さらに、上の子、下の子は同じ保育園に入ることもできず、とても大変だった。市立境幼稚園なら月謝が私立に比べ1/3くらい。定員オーバーしているなら仕方がないとも思ったが、当時は定員に空きがあり、人に聞けば西東京市の人が入園できていたという。なぜ、他市の人が入れて市民である境南町の住人は入れないのか。その疑問は今も胸に残っている。不況の中、経済的に苦しい家庭は多いと思う。市立幼稚園へのエリアの排除は必要なのではないかと思う。</p>	<p>市では、従来、私立幼稚園が充実していたこともあり、市として幼稚園を設置する考えはありませんでした。しかしながら、昭和40年以降、桜堤団地の完成により、西部地区の幼児数が増加し、私立幼稚園だけでは需要に答えられなくなったことから、昭和48年に境幼稚園を設置しました。その際、私立幼稚園の経営を圧迫しないよう、通園区域を境・桜堤・関前の一部に限定し、保育期間も2年間としました。少子高齢化により、市内の幼児数は減少しており、それに伴い、私立幼稚園の園児数も減少しています。このような中で、境幼稚園の通園区域を広げることは不可能と考えています。また、入園申し込みの際には保護者とお子様の住民票を添付のうえ申請をしていただいていますので、市外(通園区域外)の方の入園はありません。なお、境幼稚園は、平成23年度終了時に閉園し、平成25年度より、保育機能、幼児教育機能、子育て支援機能を持つ認定子ども園としてスタートする予定になっていきます。</p>
5	学童クラブ	<p>境南コミュニティセンターには学童クラブがあり、学校後、小学校からコミセンまで、子どもがみんな歩いて来るが、かなり危険が伴う。コミセンが学童を受け入れないという意味ではないが、現在、境南小学校は人数も大幅に減り、教室がいっぱい余っているので、そういう空き教室を利用して学童をやったほうがよいのではないか。</p>	<p>小学校からの登所時における安全確保のみならず、校庭利用による育成環境の向上という点においても、学童クラブの校内移転は今後さらに推進していくべき事項であると考えています。境南こどもクラブについては、なるべく早い段階で校内移転が実現できるよう、鋭意努力していきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
6	親子向けイベント	親子参加型の行事にも、一般市民も参加できる様に、一般市民枠を作ってほしい。市報で「行きたい！」とわくわくする様なお出かけ行事がたくさん掲載されているが、どれも親子20組40名で、普通の市民は参加できない。沢山納税しているのに、不公平である！	「親子参加型事業は、親子の絆やふれあい、参加する家族同士の交流を深め、子どもの心身の健全な育成を図ることを目的として「第二次子どもプラン武蔵野」に基づき実施している子育て支援事業です。このような事業趣旨から、一般市民の方の参加枠を設けることは、考えておりません。
7	クリーンセンター	「(仮称)新武蔵野クリーンセンター施設まちづくり検討委員会」には、これまでクリーンセンターを運営してきた中での苦情について、何件あって、どう対応したのかが書かれていない。経年変化で表にしたりして出すべきなのに、クリーンセンターでは、そういうことは一切やっていないという返事であった。そんないいかげんなことは許さない。行政の長として少ししっかりしてほしい。	これまで、個別の苦情等については随時対応し、地域としての意見は運営協議会を通して伺い、適宜対応してきました。運営協議会の議事録や書面として出された要望書などは保管してありますが、個別の苦情等について記録は残しておりません。いただいたご意見は参考になるもので、このたび環境報告書を作成し、その一環として苦情等の記録簿を作成いたします。
8	緑化・公園	境南中央公園の予定地は、住宅地の真ん中なので、毎日のように2～5台の駐車がある。公園をつくるのなら、駐車禁止区域にしてほしい。 また、騒音と防犯の観点から、例えば、時間制で入口を施錠するなどのシステムを盛り込んでほしい。	公園整備にあたって、例えばバリアフリー機能や防災機能等は公園整備における基本的な条件として考えていますが、具体的な計画内容については、現在ワークショップを開催し検討しており、公園の使い方、中身、また完成後の運営管理の地域の関わりなどもこのワークショップの中で議論していきたいと考えています。 防犯や違法駐車問題は、警察とも連携し対応していきますが、市の都市公園は昼夜開放を原則としています。 なお、スケジュールに関しては平成21年度ワークショップにより基本プランの作成を行い平成22年度に詳細設計、施設整備により平成23年4月の開園を予定しています。
9	緑化・公園	境南中央公園について、市では、どんな公園をいつまでにどんな予算で作ろうと考えているのか。	
11	緑化・公園	境南中央公園は、木漏れ日の中で読書ができる知的な公園というコンセプト、及び、六中脇にあるプレーパークのような子どもがのびのびできる公園(水遊びもできるとよい)という部分をあわせもつよう、場所によって区切るなどして、いろいろな世代の人が楽しめる、くつろげる場所になるとよい。	

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
12	生活環境	受動喫煙の危険性が大きいということを、市報などを使って、教育してほしい。公共、駅、会社の分煙、禁煙も一市民の一言から広がったため、今のようになったと思う。	たばこの健康被害については、生活習慣病への影響をはじめとして、身体のあらゆる部位に悪影響を及ぼすことが言われています。市としては、市民の方々を対象としたたばこの害に関する健康教育の実施や、喫煙及び受動喫煙による健康被害等の普及啓発を、今後より積極的に取り組んでいきたいと考えています。
13	生活環境	ベランダなど外での喫煙のにおいに悩まされている。エコロジー・CO2削減・健康保険削減のためにも、吸う人にも吸わない人にもやさしいまちづくりを、家庭や地域に関しても、心がけていただきたい。	たばこの健康被害については、生活習慣病への影響をはじめとして、身体のあらゆる部位に悪影響を及ぼすことが言われています。市としては、市民の方々を対象としたたばこの害に関する健康教育の実施や、喫煙及び受動喫煙による健康被害等の普及啓発を、今後より積極的に取り組んでいきたいと考えています。 家庭や地域における喫煙の問題については、例えば、マンション等の自治会の会合などでお話をいただければと思います。ベランダで吸って隣にいつまでも煙を行政的に指導するのは困難です。公共施設では、基本的には、室内での喫煙場所を減らしていこうと工夫をしています。屋外においても、各駅の周辺地区を禁煙地区にして、マナーポイントという形で喫煙場所を限るようにし、たばこを吸う方にもご協力いただいているところです。
14	防災	武蔵境駅から北に関前に向かうと、上り下りや窪みがある地形になっているので、大きい災害、水害にあったときに、そこに水が貯まる可能性があると思う。私が2年ほど前に市役所にハザードマップがほしいと電話をしたところ、1年後にできると言われた。もしできているのなら、1世帯に1枚ぐらい配布してほしい。	平成19年3月に、防災情報マップの裏面に浸水予想区域図を作成し、全戸配布をしました。 3年毎に全戸配布しており、平成21年度にも実施予定です。 また、市役所や市政センターで無料配布をし、ホームページにも掲載していますので、印刷して入手することも可能です。
15	防災	境の老朽化した消防署の移転は決まりましたか。いつ地震が来るのかわかりません。	現在、移転の可能性も含めて、建替えの検討を消防庁と行っています。
16	スポーツ	武蔵野市のスポーツ施設は、市役所周辺にまとまっており、北の方から出かけて利用するのは難しいので、北の方面にスポーツ施設(テニスコートなど)を作してほしい。	確かに本市の公営運動施設は、市中央部の市役所周辺に集約されています。これは、市全体でのバランスや用地取得の問題等によるものです。 用地や周辺環境の問題から、新たなスポーツ施設の設置は難しい状況です。学校やコミュニティセンター、または、公園等既存の施設の有効活用とこのような場所でもできるスポーツの啓発に努めていきます。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
17	武蔵野プレイス	<p>武蔵野プレイス北側の公園について、6月に示された計画案では、直径30mの区画内にやぐらを建てたりテントを張ったりして、イベントができるようにするとあるが、貴重な場所にありきたりの公園を作るのはもったいない。市は、このまちをどういうまちにしたいのか、この場所にはどういう公園がよいと思うのか。</p> <p>この計画の策定委員会報告に、建物施設と公園を一体として考え、跡地全体に緑や水を配して、緑豊かな空間を創出すると書かれているが、なぜそのようにできないのか。誰の意向でこんなデザインになったのか。最初から知的創造拠点プレイスと公園を一体として構想してきたはずだ。公園部分を知の森というコンセプトで、緑の木立の中で読書したり、小鳥のさえずりを聞きながらおにぎりを食べたり、ほっと一休みしたり、中央線文化のシンボルとして内外に知らしめる、そんな知的、文化的、エコロジーな安らぎの場所にしてほしい。</p> <p>井の頭公園で小さい木の葉の堆肥の場所があり、放っておいたらカブトムシがたくさん生まれたそう。緑の木々があれば、子どもたちにとってもそこは遊び、学び、フィールドミュージアムだ。そんな素敵な駅前の公園にしてほしい。</p>	<p>武蔵野プレイスの北側に隣接する、境南ふれあい広場公園は、地域活性化のためのイベントができるような空間とすることが当初からの基本方針です。この内容については、パブリックコメントでご意見をいただいたり、市議会鉄道対策農水省跡地利用特別委員会での議論を経て、市議会でもご理解をいただいています。</p> <p>また、建物施設との一体利用としては、武蔵野プレイスの図書館としての機能を考慮し、広場を囲むようにベンチ、植栽、高木を配置し、木陰で読書が楽しめるよう計画しています。</p>
18	武蔵野プレイス	<p>武蔵野プレイスについて、障害者が介護者と入って音読してもらえて、外から見えることで安全なガラスばりの防音効果もある個室が2～3室ほしい。1室2畳程度。時間予約制などで公平に使えるようにしてほしい。</p>	<p>武蔵野プレイスの1階には、ボランティアが障害者のために対面朗読を行うことのできる対面朗読室を1室設けます。広さは約7㎡です。</p> <p>また、地下1階には、障害者のために図書資料を録音するための録音室を2部屋設けます。こちらは、それぞれ約4㎡です。具体的な利用方法は今後検討していきます。</p> <p>その他、障害者の方の利便性向上のため、音声読み上げ機や、拡大読書機などを導入します。</p>
19	武蔵野プレイス	<p>武蔵野プレイスについて、文化のことばかり言っているが、年寄りも運動をしているので、マシンが使える部屋を作ってほしい。</p>	<p>武蔵野プレイスは、図書館、生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援のための施設ですので、健康増進専用の器具を入れる予定はありません。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
20	武蔵野プレイス	プレイスの中に中近東文化センターのコーナーを設けてほしい。	現在の計画では、中近東文化センターのコーナーを作る予定はありません。武蔵野プレイスで実施する生涯学習の講座や、図書館の企画展では様々な企画が考えられますが、一連の事業やイベントの企画の中で、中近東文化センターに関連する内容を取り上げることもアイデアの一つとして、今後、具体的に事業を展開していく中で、検討していきます。
21	武蔵野プレイス	武蔵野プレイスの予定地は立地条件がよすぎる。図書館を主体とした文化施設ということしか知らないが、図書館は交通至便なところにある必要があるのか。中央線沿線にそういう交通至便な文化施設というのはほとんどない。 また、図書館に何かをプラスしてほしい。例えば、境南町に関係のある人で一番有名なのはノーベル賞受賞者の朝永振一郎さんと亀倉雄策さんというデザイナーがいる。この亀倉さんをご媒酌なさったのが三浦朱門さんと曾野綾子さんだ。そういう意味合いから、ぜひ朝永記念室、亀倉雄策記念室を作してほしい。	武蔵境駅は、住宅地の中の駅なので、住宅地で暮らす人にとって必要な施設を駅前に集中させるという考え方で、文化施設、公共施設としての武蔵野プレイスを駅前に設置します。 現在の計画では、朝永記念室、亀倉記念室を作る予定はありませんが、イベント的に地域の文化人のコーナーをつくり、展示するなどの工夫はできると考えています。今後の検討の中で議論していきます。
22	武蔵野プレイス	武蔵野プレイスについて、武蔵野市にはさまざま文化人がいるので、武蔵野市に関係があるような郷土資料館もあわせ持つような場所にしてほしい。	現在の計画では、郷土の歴史などの資料を集めた特別の部屋を設ける予定はありませんが、郷土の歴史に関連する取り組みとして、地域アーカイブシステムを構築します。これは、武蔵野市に関係する資料や映像等をデジタル化して、市民共有の文化資産として一元的に保存、継承していくとともに、そのデジタル情報を市民が閲覧できるようにするものです。 武蔵野市に在住されている多くの文化人の中でも、特に多大な貢献等があった方々を名誉市民として推挙させていただきますが、その功績を市として公的に残すか等についても研究したいと思います。 なお、郷土資料等として公文書や古文書、民族資料等があり、それぞれ収集・保存していますので、今後のあり方や活用方法等についても検討していきたいと考えています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
23	武蔵野プレイス	プレイスの一角に武蔵野市の郷土の歴史、あゆみの資料室をつくって下さい。市民に対しての参考資料館は、どこの市・区にもあるのはあたりまえ。青少年～生涯学習、高齢者まで集まるよい所に、まず作るべき。いずれ歴史資料館作り・市民のための副読本を発行して下さい。	現在の計画では、郷土の歴史などの資料を集めた特別の部屋を設ける予定はありませんが、郷土の歴史に関連する取り組みとして、地域アーカイブシステムを構築します。これは、武蔵野市に関係する資料や映像等をデジタル化して、市民共有の文化資産として一元的に保存、継承していくとともに、そのデジタル情報を市民が閲覧できるようにするものです。 また、自治体としての本市は、4か村と井口新田の飛び地が合併したことからスタートしていますが、各地域にはそれぞれ固有の歴史があります。このような歴史を市民の方々にわかりやすくお伝えすることは、本市を愛し、協働を推進していくためにも重要なことと考えています。今後このような観点からも、研究していきたいと思えます。
24	武蔵野プレイス	市では、平成10年から歴史資料を集めて準備しているようだが、いまだに身近に見られないことは問題だ。武蔵野プレイスに文化資料室をつくって、アイデンティティを持つことが大事ではないか。	平成20年度から、市役所正面玄関のショーウィンドウを使って、民具や埋蔵文化財の展示を年3回程度行っています。 また、今年度、庁内に「歴史資料館(仮称)調査検討委員会」を設置し、調査を進めています。 武蔵野プレイスにおいては、現在の計画では、文化資料室等を設ける予定はありませんが、郷土の歴史や文化に関連する取り組みとして、地域アーカイブシステムを構築します。これは、武蔵野市に関係する資料や映像等をデジタル化して、市民共有の文化遺産として一元的に保存、継承していくと共に、そのデジタル情報を市民が閲覧できるようにするものです。
25	歴史資料	100年史をつくるのは非常に大事だ。しかし、すでに膨大な資料が集まっていて、100年史続編もある。市民のために公開するほうが優先されるべきではないか。	武蔵野市100年史は、4か村と井口新田の飛び地が合併して武蔵野村が成立された、明治22年から今日までの歴史を詳しく調査し、正確に記述することで、自体体としての歴史を広く共有するとともに、後世に伝えていくために行っているものです。順次発刊していますので、ご参照ください。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
26	歴史資料	<p>昭和27年頃にできた「わたしたちの武蔵野」という小学校で使っている副読本があるが、それ以後、一般市民に対して、武蔵野市のいろいろな面での特徴、歴史などの知識を与える副読本がない。ぜひ早急に副読本を作ってほしい。</p>	<p>現在、小学校3・4年生を対象に社会科の副読本として、平成20年に改定した「わたしたちの武蔵野市」を授業で使用しています。ご指摘の「私たちの武蔵野」(武蔵野市公立学校教育研究会 S28)に類する資料としては、現在、図書館にて、「子ども武蔵野市史」(仮題)を編纂中で、平成21年度中に発行する予定です。この資料は、図書館で閲覧、貸出利用できるほか、市内各学校等に配布し、さらに一般にも販売する予定です。また、年4回発行している「季刊むさしの」では、歴史的背景を含めた施策を紹介しています。さらに、一定期間ごとに、市勢要覧(最新版は2007年発行)を発行し、市の歴史年表や特徴ある施策の紹介等を行っています。市勢要覧は、市役所や市政センターで配布していますので、ご参照ください。</p>
27	歴史資料	<p>武蔵境駅ができて120年になる。八王子駅なども同じで、市が主体になって開業120周年記念の祝賀会をやっている。井の頭公園の自然文化園の敷地には竪穴式住居が埋まっている。歴史が100年だなんてとんでもない話で、もっと古くから人が住んでいるのだから、そこらをよく検討してほしい。</p>	<p>武蔵野市100年史は、4か村と井口新田の飛び地が合併して武蔵野村が成立された明治22年から今日までの歴史を詳しく調査し、正確に記述することで、自身体としての歴史を広く共有するとともに、後世に伝えて行こうとするために行っているものです。一方、武蔵野村存立以前も、それぞれ固有の歴史を持っており、古くは井の頭公園周辺の貝塚や御門訴碑などについても、本市の大切な歴史と考えているところです。</p>
28	まちづくり	<p>吉祥寺、三鷹にない武蔵境の特徴というのは、まず駅前が閑静で、騒々しくない。緑が豊かで、南側には果樹園とか畑、北側にはたくさんの公園がある。商店街が北側にも南側にもちょこちょこある。もう一つ特徴として、人口構成として、北側のほうは乳幼児を抱えているご家庭がある一方、南側は、シルバーの方が多い。以上を踏まえて、高架化に伴ったまちづくりとしてお願いしたいのは、この武蔵境の閑静な環境というのを守っていただきたいということだ。吉祥寺のようなごちゃごちゃしたまちではなく、武蔵境ならではの閑静さを守っていただきたい。</p>	<p>武蔵境のまちづくりは、南北一体のまちづくり、西の玄関口としてふさわしい魅力あるまちづくりを目指しています。玉川上水、千川上水、仙川等の水辺空間や武蔵野の面影を感じさせる農地や雑木林があります。スイングは、武蔵境駅北口のシンボルとして多数の方に利用されていますし、現在建設中の武蔵野プレイスについても、敷地周囲の樹木に合わせた高さで、武蔵境らしい環境を保つよう計画しています。武蔵境駅南口に建設された駅舎連続施設は緑に覆われた武蔵境の顔となっております。このような特性を活かし、多様な世代が安心して暮らせる良好なまちづくりを進めていきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
29	駅周辺整備	<p>武蔵野プレイス完成後の、西部図書館の建物利用についてどのような検討がなされているのか知りたい。武蔵野プレイス完成後のJR高架下の利用方策も含め、境のまちづくりをどう進めていくのか、検討状況・具体策等、大まかな構成でもかまわないので教えて欲しい。</p>	<p>武蔵境のまちづくりについては、中央線高架化事業の進捗に合わせ面的整備を進めております。各事業を進める際も事業説明会等を実施し、地元の方々の意見を伺っていますが、広場についてはお示しできる案の調整段階です。</p> <p>現在、北口広場を中心に、武蔵境駅周辺の道路における交通体系について警視庁と協議を進めています。お示しできる案ができた段階で、市民の方々の意見をお伺いする機会を設けたいと考えています。</p> <p>西部図書館跡地利用について武蔵野プレイスに図書館が設置されるため、現在の西部図書館の、今後の活用方法が課題になると承知しています。同施設の今後の活用に関するご要望については、既に複数いただいている状況ですが、同施設は都営団地内の施設を、市が借用していることもあり、今後の活用方法の検討にあたっては都との協議も必要になってきます。このような条件も踏まえながら慎重に検討していきたいと考えています。</p> <p>市では平成18年度に実施した高架下利用に関する市民ニーズ調査の結果をベースに、市内の高架下利用調査検討委員会で検討を重ね、高架下利用の基本方針を示し、JRと協議しています。具体的には鉄道事業者による店舗展開等の他、公共施設として自転車駐車場、市政センター、多目的スペース、防災施設等としての利用を求めています。</p> <p>なお、「高架下利用調査検討委員会の報告書(概要版)」については、市のホームページに掲載しています。</p>
30	駅周辺整備	<p>中央線高架化に伴う武蔵境駅周辺のまちづくりについて。現在、駅場協の組織について一般市民から平成11年～13年にかけて委員会で大方の意見を集約した結果が発表されているのに、その後、遅々として進んでいないとの意見も多々出ている。市のプラン、も進んでいることと思うので、駅場協でこの範囲で事業計画を話し合ってくれとか、ロータリーの広さはこのくらいだとか、ストリート・ファニチャーはこの程度でとか、駅場協の進め方にアドバイスを強く望む。</p>	<p>皆様にいただいた意見を基に武蔵境のまちづくりを進めており、市道第291・292号線、都道123号線、駅舎連続施設が完成に近づいています。</p> <p>しかし、広場については、お示しできる案の調整段階であり、現在北口広場を中心に、武蔵境駅周辺の道路における交通体系について警視庁と協議を進めています。お示しできる案が出きた段階で、市民の方々の意見をお伺いする機会を設けたいと考えています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
31	駅周辺整備	中央線の高架に伴う武蔵境駅周辺のまちづくりということで出席したが、どういう青写真になるのか、特に北口に関しては全くわかっていない。市報を何回見ても全然出ていないし、駅にも提示されていない。バスのターミナルはどこにできるのか、それから商店街の入口がどこにできるのか、南北の通路はどこでつながるのか全くわからない。まずそういう説明があってから意見を聞くのかと思ったが、いきなりミーティングに入っても意見の言いようがない。	
32	駅周辺整備	武蔵境南北の道路駅周辺の道路整備をどうなるのかを知りたくて参加したが、何もわからない。周辺住民は一番知りたい案件である。	武蔵境のまちづくりについては、中央線高架化事業の進捗に合わせ面的整備を進めております。各事業を進める際も事業説明会等を実施し、地元の方々の意見を伺っていますが、広場についてはお示しできる案の調整段階です。 現在北口広場を中心に、武蔵境駅周辺の道路における交通体系について警視庁と協議を進めています。お示しできる案ができた段階で、市民の方々の意見をお伺いする機会を設けたいと考えています。PRについても積極的に努めていきます。
33	駅周辺整備	境駅周辺の青写真について、道路整備構想やスケジュールも含めて、武蔵野市が今何を考えているのか、もっと強くPRしてほしい。関心あるのに、知らないことが多すぎる。	
34	駅周辺整備	中央線高架化に伴う駅周辺のまちづくりを、多方面にわたって進めているのは理解できるが、もっと市民の意見を聞きながら計画を具現化し、進めてほしい。現実には、市民の意見より、一方的な、一部の団体において進められているようにしか思えない。	
35	駅周辺整備	駅周辺に住んでいるので、夜工事の音がうるさい。いつ頃まで我慢すれば良いのか、高架工事の進捗状況等も含めて、今後のスケジュールが知りたい。	高架工事の進捗は、12月5～6日に三鷹・国分寺間の上り線の切換工事を行う予定となっております。連立事業の予定工期は、平成22年度末となっておりますが、現在の状況から駅舎工事、側道整備などが残っており、工期の延伸について事業主体である東京都が調整中であることから、市は延伸スケジュールの早期公表を、東京都に働きかけています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
36	駅周辺整備	今のプレイスの建つところの近くに観音院があるが、その中に私どものお墓がある。そのお墓が道路として、市に3分の2ぐらい取られてしまう。私の家は古い家なので、江戸時代前くらいからのご先祖様の小さなお墓がいっぱいある。そのお墓を移転せざるを得ない。今の時代、お墓用のまとまった土地を手に入れるのは大変難しいことで、一族みんなで頭を悩ませている。道路のためにお墓を移転しなくてはならないということに対して、市はどう考えているか。	観音院付近に計画されている道路は、都市計画道路3・4・27号線で、武蔵境の南北一体のまちづくりの実現に寄与するため、計画し事業を進めています。計画線の位置については、南北の動線や駅前広場・高架後の駅舎の位置などから、現計画位置に決定いたしました。武蔵境の南北一体のまちづくりに必要不可欠な計画道路ですので、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。
37	駅周辺整備	駅北口に関する情報提供には、市政センター及びヒューマン・ネットワークセンターを活用するのはどうでしょうか。その他郵便局、銀行など、人々がよく使用するところに掲示を依頼するなどの工夫はできないものでしょうか。	情報提供の方法については、いただいた意見を参考に今後検討していきます。
38	高架下	高架線の下には具体的にどのような施設が作られる予定なのでしょう。あるいは市としては、どのような意向なのでしょう。	市では平成18年度に実施した高架下利用に関する市民ニーズ調査の結果をベースに、庁内の高架下利用調査検討委員会で検討を重ね、高架下利用の基本方針を示し、JRと協議しています。具体的には鉄道事業者による店舗展開等の他、公共施設として自転車駐車場、市政センター、多目的スペース、防災施設等としての利用を求めています。高架下利用調査検討委員会の報告書(概要版)については、市のホームページに掲載しています。
39	武蔵境駅舎	武蔵境駅の下り線の階段を降りたところのエレベーター横に、隙間があって柱がある。武蔵境駅の建物の動線は、十分に考えられてつくられたのか。駅の建物はJRだけで決めたのか、市も関与したのか。	エレベーター横の隙間については、将来駅内部を仮設状態から本設として新装する時に、エレベーターの周囲がきれいな壁で覆われ隙間が無くなるとJRより聞いています。武蔵境駅の動線、建物についてはJRで決めています。
40	下水道	家庭用の「雨水ます」というのは、市では用意していただけないのでしょうか？	雨水ます自体を用意することはできませんが、雨水浸透ます等を設置していただくための助成制度がありますので活用してください。詳しくは、市ホームページ(雨水流出抑制施設)に掲載しています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
41	水害対策	最近は気象が変わって、台風の発生が多くなってきている。すると、ゲリラ豪雨は、ごく当たり前に降ることになって、いつくるかはわからない。地震対策をやっているが、集中豪雨は地震対策以上に確率が高い。浸透式なんて、集中豪雨がきて泥水がきたら目詰まりして浸透しない。三鷹市と相談して、野川までの排水路を考えてほしい。	浸透型の雨水ます等の施設は、雨水を取り込む際に、泥を溜める施設等設け泥が入りにくい構造としています。また、施設自体の点検・清掃を行い、機能を果たすよう維持管理を行っています。 現在、この地区の雨水排水については、野川幹線管渠により、小金井市・武蔵野市・三鷹市と共に野川に放流しています。今後も、東京都及び近隣市と連帯を図りながら対応していきます。
42	道路	天文台通りはいつごろ完成するのか。	東京都施工の天文台通り(都市計画道路3・4・24号線)については、亜細亜大学通りから中央線を越え、境南町の市立もみじ山公園付近の第一期分は、平成24年3月末の完成を目指しています。また、市立もみじ山公園から三鷹市境の連雀通りまでの第二期分は、道路法による事業のため事業期間が定まっていますが、早期完成を目指すと伺っています。
43	道路	武蔵野プレイスから先の西のほうに西循環のバスが通っており、そのバス通りに平行して、北側に新しい道路が開通する。この道が相互通行になると、かなり車が多くなって危険なので、その歩道のところに何らかのバリケードなり柵をつけてほしい。また、この道の特に東側に、たくさんのバイクが放置されている。今も対応してくれているが、道路が開通した段階でぜひ市で適切な処置をとってほしい。	この通りは、市道第292号線で道路工事は完了していますが中央線の高架化により南北道路(市道第291号線)が開通するまで車の通行には開放していません。武蔵境の道路整備が完了すれば通過交通は分散され交通量は抑えられると考えられます。また、準歩道(ガードレール)は沿道の皆様に不便をかけるため開放後の状況をみて、対応いたします。 道路の適正な維持管理に努め、安全かつ快適に道路をご利用いただけるようにします。 歩行者・自転車の通行を除いて、現時点では未供用の暫定開放道路であることから、撤去等の取締りが徹底できず、市としても苦慮しているところです。 市道として供用開始されれば、道路交通法が適用されますので、交通管理者とも連携して対応したいと思えます。
44	交通	武蔵境駅の北側の人も南側の人、北南それぞれの特徴を享受できるように交通の整備が必要だ。自転車に乗れない足腰の弱い方などは本当に困る。ムーバスとまでは言わないが、身体障害者も乗れるようなワゴンで、銭湯に行ったり、果樹園に行ったり、桜堤公園の中の公園、小金井公園、商店街も南北自由に回れるようにできないか。	ムーバスについては、新規ルート開設の予定はありませんが、市民誰もが利用しやすい交通体系の実現に向けて、例えば、乗継割引や1日乗車券の実践など、レモンキャブ事業を含めた他の公共交通機関と連携を図りながら検討していきたいと考えています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
45	交通	三鷹駅北口ロータリーに税務署側から入る道路に信号機がないため、警察署側から左折する場合、朝の通勤時など車が渋滞して、スムーズに進めない。このようなことがないよう、人、車の流れが滞りのない構築が望ましい。	朝、夕の通勤・通学時間帯における三鷹駅北口は、路線バス、タクシーといった公共交通と送迎等の一般通過車輦が多数発着しており、ご指摘の横断歩道等においては歩行者と輻輳し、慢性的な交通渋滞が発生しております。視距等の関係から広場内での信号機整備は難しい状況ですが、改善に向けて、今後も交通管理者と協議、調整を進めていきます。
46	自転車	自転車の専用道路を整備してほしい。武蔵境駅の南口のイトーヨーカドーから南にかえで通りという大きな16m道路がある。そこに自転車専用の道路を三鷹市がつくっている。ここは、非常に安全で、車も自転車も歩行者も安心して通れる。武蔵野市でも、かえで通りの境南小学校から武蔵境の南口にかけて、自転車専用道路をつくるという話があるようだが、それはいつ頃できるのか。また、駅を中心にして、新しい道路や旧道路の拡幅が盛んに行われているが、道路ができあがってから、専用道路をつくるといった非効率的なことをやらないで、その時点で自転車の専用道路を考えたかどうか。	かえで通りは、平成20年1月に国土交通省と警察庁合同による「自転車通行環境整備のモデル地区」の指定を受けた路線であり、今年度自転車道を整備します。平成20年度より整備を進めている三鷹市と同一路線上ということもあり、交通安全確保の見地から連携、統一した整備構造を計画しています。工期は、12月初旬から来年3月末までを予定しています。また、駅付近の新設道路や拡幅道路の整備にあたっては、自転車道に固執せず、自転車レーン、自転車通行帯など、可能な範囲で、自転車の通行環境整備に努めていきたいと考えています。
47	自転車	自転車の専用道路について、三鷹市側の完成した道路部分を見ると、自転車専用レーンをつくったことで幅員がかなり狭まってしまった。かえで通りは、武蔵野市側も三鷹市と同じだけの幅の道路がつくられるのか。また、交差点で、自転車の専用レーンが青字でわかりやすく塗られているのを見たが、その必要はあるのか。武蔵野市も同様にレーンに青いものを塗るのかをお聞きしたい。	かえで通りは、基本的に三鷹市域と同様の道路構造による整備を計画しております。全幅16.0mの内、バス停等の特殊部を除き、両側2.5mの歩道は変えずに、車道内の両側に幅2.0mの自転車道を整備するもので、車道については現況の11.0mから7.0mに狭くなります。また、通行帯を明示するための青色によるカラー舗装は、国土交通省と警察庁の推奨色であること並びに利用者の交通安全の確保、異色による混乱の未然の見地から、先行する三鷹市域と統一したいと考えています。
48	自転車	かえで通りの武蔵野市側のサイクリングロード造成に当っては、樹木を全て残してください。	基本的にはそのまま残置するよう進めていますが、バス停部分や交差点部分におけるアプローチ箇所等特殊部につきましては、一部撤去せざるを得ない状況となります。関係部署と連携し、公園や公共施設等に可能な限り移植していきたいと考えています。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
49	市民協働	<p>市民参加型の委員会があるが、公募市民には履歴書を付記させるのに、団体の代表や有識者には履歴書を出させない。履歴書は個人情報で、必然性がない限り、安易に提出させるのは人権侵害だ。団体代表や有識者に出させないというのは、同じ市民として差別である。市民団体の市民と個人の市民を公平に扱ってほしい。同じ納税者なのだから、市民団体の人ばかりを重宝するような、委員会や市民協働サロンのシステムは撤廃して、平等に市民を扱ってほしい。</p>	<p>各種委員会について、通常市民委員の公募に際して、履歴書の添付等をお願いすることはありませんが、環境部門と教育部門の一部の委員会設置にあたり、専門性等を有している方による会議とすることから、公募にあたり履歴書の提出をお願いしたケースがありました。ご指摘のとおり個人情報の重要性については重々認識しているところであり、上記ケースにおいても、専門性の確認以外の目的としての提出お願いしたのではないことから、選考が終了した後は、提出いただいた履歴書は返却しています。しかしながら、今後、このようなケースにおいても、履歴書によらない、専門性等に関する確認方法等について検討していきます。</p> <p>市民協働サロンについて、市民団体の市民と個人の市民を公平にとのご意見ですが、市民団体に所属しているかの有無によって市民を分け隔てをしているわけではありません。支援や市政の参画の仕方はそれぞれによって異なります。市民協働サロンで、団体が使用条件となっている主なものは、会議等に利用する多目的スペースと、チラシなどの団体の印刷物を印刷するためのデジタル印刷機です。これは、公益活動を支援するために設置しているものですので、組織的に活動している団体を対象としています。個人のご利用が可能なものとしては交流コーナーがあり、情報収集、打ち合わせなどにご利用いただけます。</p>
50	市民協働	<p>市民団体に手厚く、個人市民には冷たいのは(同じ様に納税しているのに)不公平である！「市民が主役」の市民って誰のこと？ (例) 市民協働サロンは個人市民は利用もできないし、コピー機も使えない。</p>	<p>市民団体の市民と個人の市民を公平にとのご意見ですが、市民団体に所属しているかの有無によって市民を分け隔てをしているわけではありません。支援や市政の参画の仕方はそれぞれによって異なります。市民協働サロンで、団体が使用条件となっている主なものは、会議等に利用する多目的スペースと、チラシなどの団体の印刷物を印刷するためのデジタル印刷機です。これは、公益活動を支援するために設置しているものですので、組織的に活動している団体を対象としています。個人のご利用が可能なものとしては交流コーナーがあり、情報収集、打ち合わせなどにご利用いただけます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
51	相談体制	<p>①障害者が様々な申請などで市役所まで行かなければ出来ないことが多い。</p> <p>②相談にしてもあちらへ、こちらへといわれることが多いとのことで、市政センターで総合的に相談出来るしっかりした方(関連的に周知している方)を配置してほしい。</p> <p>③介護等の問題も在宅支援センターという相談所はあるが、まだまだそこまで知らない人もあるので、上記のような相談者の養成を是非お願いしたい。</p>	<p>①市政センター職員が障害者に関する個人情報にアクセスすることは制限しています。障害者福祉サービスや手当などは、個々人の状態やご家庭の状況によって、種類や内容が多岐にわたりますので、正確な情報に基づく適切なサービス等の申請をお受けするために市役所にお越しいただき、必要に応じてケースワーカーがご相談をお受けする体制をとっています。</p> <p>また、郵送でも申請をお受けしている手続きもございますので、事前にご相談ください。</p> <p>相談員の資質向上については、引き続き力を入れていきます。ご不便をかけて誠に申し訳ありませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>②市政センターは、市の出先機関として、市の業務について、なるべく広範囲にわたり取り扱っていますが、昨今、様々な制度等は詳細かつ専門的になってきていることなどから、各所管課での対応でなければ、お答えすることも困難な状況になってきている面もあります。この場合スムーズな取次ぎ等も重要ですので、今後一層心がけていきます。</p> <p>③地域の高齢者の相談窓口として在宅介護支援センターが市内に6カ所設置されています。介護支援専門員、社会福祉士、看護師などが相談員として配置されており、ご本人やご家族が来所する必要はなく、ご自宅に相談員が訪問してご相談を受けております。市政センター職員に福祉資格を取得させることは考えていません。在宅介護支援センターにおつなぎしますのでお気軽にご相談ください。</p>
52	情報発信	<p>市報の中にQ&A欄を設けて、市民の質問に対して、市長から返事をいただければ、もっといろんなことが市民に伝わる。タウンミーティングや市長への手紙のように、市民の疑問に直接市長からお返事いただくと、私のところで止まってしまうが、市報のようなスペースで返事をいただければ、私以外の人も情報を得られるのではないか。</p>	<p>市報については、市民や専門家から、情報量が多いというご意見もいただいています。市の施策について市民の多くが疑問に思うような詳細な事項は、ホームページや季刊むさしの、「マイシティむさしの(FM)」、「武蔵野シティニュース(CATV)」などでとりあげ積極的に情報公開を行っています。</p> <p>タウンミーティングについては、報告書を掲載しています。</p> <p>また、市長への手紙・市政アンケート調査・タウンミーティング等で、頻繁にいただく意見については、ホームページにおいて、「よくある質問」という項目を設けて、掲載しています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
53	情報発信	<p>意見交換での、市長の真摯な受け答えは認めますが説得力が足りない。(将来的な企画の推進をはっきり述べられたほうが良い)今日のミーティングで最重要のポイントと感じたのは、市からの情報提供の不足に不満を感じている人が多いことです。市長が努力しておられるのはわかります。(例えば、「今後の検討課題です」と何度も言われていたように)</p> <p>情報提供のしかたでホームページの更新などを言われておりましたが、誰でもがゲットできる方法として、発言者の一人が言っておられたように、「市報」をもっと充実させることです。(例えばQ&Aコーナーを設けるなど)</p> <p>今の市報は情報重視で通り一遍の、興味をひかない文面が多い。予算の関係は大きいでしょうが、内容を見直される必要があると思います。</p> <p>いろいろなミーティングの報告をコミセンや市政センターで配布するのみでは、市民の生の声はいきわたりません。</p>	<p>市報については、ページ数や発行頻度などから、鮮度の高い情報をより早く伝えるという役割を持たせています。年4回発行している季刊むさしのなどの刊行物やホームページ、広報掲示板などさまざまな広報媒体を活用して効果的な情報発信に努めていきます。</p>
54	情報発信	<p>市役所と市政センターとでは、市からの情報量が雲泥の差である。市役所には様々なポスターやチラシがあり、様々な情報が得られる。しかし、市政センターは、情けない程にポスターもチラシも少なく、得られる情報量が少ない。HPを見られない市民への情報発信、なかなか市役所へ行けない情報発信を何とか工夫してほしい。</p>	<p>市報を月2回全戸に配布しているほか、季刊誌を年4回公共機関・各駅で配布しています。また、市内48カ所にある広報掲示板では、ポスター掲示により適宜情報提供を行っています。</p>
55	公共施設	<p>シルバーの方も乳幼児もトイレが近い。おむつを取りかえることのできるトイレや、シルバーの方たちが、車いすでも使えるようなトイレを要所に置いてほしい。</p>	<p>市の公共施設については、建設当時の法律や基準に従って、施設づくりを行ってきました。特に、最近の施設は、バリアフリーのみならず、色覚障害・外国語表示・絵文字など、サインも含めたユニバーサルデザインに配慮しています。</p> <p>しかしながら、建設後、法律や条例が改正され、現状、それらに適合していないものや、社会的なニーズに合わなくなっている状況はありますので、順次改善をしているところです。</p> <p>市としては、平成18年に施行された「バリアフリー法」「東京都建築物バリアフリー条例」を踏まえて、既存施設についても、最新の基準に照らした調査を再度行い、今後も引き続き、サインを含めて、設備の改善を図っていきたいと考えています。</p> <p>バリアフリートイレについては、例えば武蔵境地区であれば、現在施工中のJRの高架下など、まちなかの公共性の高い場所に、関係機関と調整しながら設置をしていきたいと考えています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
56	公共施設	<p>ほとんどの公共施設、特に障害者関係の施設は、市役所の周辺にあるが、そこに行くための乗り物がない。手押し車があるとトイレの扉を開けられない。公共施設に来ると、市役所以外のところではまずトイレに入れない。たまたま居合わせた個人の親切だけでは障害者はこういう場にさえも来られないし、老いと障害の進行のために、声も無くなり、ペンを持つ力もなくなっているから、訴える場所もない。スイングビルのような建物は、まだ新しいのだから、建設する段階で障害者のトイレは考えるべきだった。障害者と一般の人が一緒にお話できるような場所をもっと考えてほしい。</p>	<p>スイングビルのバリアフリー化について スイングホールとスカイルームには、身障者用トイレが設置されていますが、今回のタウンミーティングの会場としたレインボーサロンには、身体障害者用のトイレが設置されていません。また、レインボーサロンは、立食形式のレセプションやパーティができる多目的のルームとして、設計されたことから、トイレマークもデザイン的な要素が強く、一般のマークに比較して、わかりにくくなっていました。このようなことから、11階レインボーサロンのトイレ付近に、身障者用トイレが10階にあることを表示するとともに、トイレの入口に男女の別がはっきりわかるマークを追加することとしました。また、11階廊下にはトイレの誘導案内の矢印がありましたが、10階にはありませんでしたので、10階にもトイレの誘導案内を表示しました。市の公共施設については、建設当時の法律や基準に従って、施設づくりを行ってきました。特に、最近の施設は、バリアフリーのみならず、色覚障害・外国語表示・絵文字など、サインも含めたユニバーサルデザインに配慮しています。しかしながら、建設後、法律や条例が改正され、現状、それらに適合していないものや、社会的なニーズに合わなくなっている状況はありますので、順次改善をしているところです。市としましては、平成18年に施行された「バリアフリー法」「東京都建築物バリアフリー条例」を踏まえて、既存施設についても、最新の基準に照らした調査を再度行い、今後も引き続き、サインを含めて、設備の改善を図っていきたいと考えています。</p>
57	公共施設	<p>公衆の障害者用トイレに、多機能トイレと書かれると、障害のない人も使い、障害者用トイレしか使えない人の順番がなかなか回ってこなくて困る。障害者専用のトイレを作ってください。小金井市立中央図書館の障害者トイレを見に行ってください。これは、座っても、立ったままでも用を足せるトイレだ。</p>	<p>トイレについては、スペースの有効活用や管理運用の観点から、障害者専用のトイレを設置することは考えていませんが、障害をお持ちの方に配慮したバリアフリートイレを順次設置していきます。</p>
58	公共施設	<p>NPOなどの団体が、会合を持つ場所やイベントを開催する場所がなく、コミュニティセンターに申し込むといっぱいということで、大変悩んでいる。西部図書館が武蔵野プレイスへ移った後の建物の有効利用について、市長がもう少し具体的な答えを出してもらえるとありがたい。</p>	<p>武蔵野プレイスに図書館が設置されるため、現在の西部図書館の、今後の活用方法が課題になると承知しています。同施設の今後の活用に関するご要望については、既に複数いただいている状況ですが、同施設は都営団地内の施設を、市が借用していることもあり、今後の活用方法の検討にあたっては都との協議も必要になってきます。このような条件も踏まえて、慎重に検討していきたいと考えています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
59	公共施設	武蔵境駅北口に市政センターがあるが、境南町がある南口にも設置してほしい。	長年にわたり鉄道で分断されてきたまちを一体化するために、中央線の高架事業を、東京都や他の沿線自治体とともに取り組んでいるところです。鉄道の高架化が完成すれば、行き来が自由になり、鉄道を挟んだまちが一体化されることとなります。 また、この高架事業の効果として、新たに鉄道高架下の空間についても、市として一定面積を活用できることから、市政センターの移転についても検討しているところです。
60	公共施設	プレイス内に市政センターを入れる。市長の高架下に入れる案にも賛同します。そして、現市政センターを文化資料室にはできないか。	市では平成18年度に実施した高架下利用に関する市民ニーズ調査の結果をベースに、市内の高架下利用調査検討委員会で検討を重ね、高架下利用の基本方針を示し、JRと協議しています。具体的には鉄道事業者による店舗展開等の他、公共施設として自転車駐車場、市政センター、多目的スペース、防災施設等としての利用を求めています。高架下利用調査検討委員会の報告書(概要版)については、市のホームページにも掲載しています。 文化資料室について本市の文化資料として公文書、古文書、民族資料・埋蔵文化財などがあり、どれもかなりの量がありますので、現在の武蔵境市政センターでは収容が限られてしまうと考えられます。 そのため、これらの資料に関する収集・保存や公開方法等についても検討しているところです。
61	行政運営	武蔵野市職員の人件費は総予算の中で大体何%を占めているのか。	平成21年度一般会計総予算に占める人件費比率は21.0%です。人件費には、一般職員・特別職の給与のほか、議員・嘱託職員等の報酬を含みます。
62	財政運営	武蔵野市は、全国で1,800市町村ぐらいの中で財政はベストテンに入っている。お金持ちだからと箱ものをつくれれば、管理に金がかかる。無駄を省いて、効果的な財政運営をしてほしい。	財政基盤の強さや余裕度を示す財政力指数では、本市は上位にありますが、第三次行財政改革を推進するための基本方針及び行財政改革アクションプランを定め、事務事業等の見直しの一層の推進などを行っており、健全な財政運営を今後も行っていきます。

3. アンケートでいただいた感想

※アンケートの自由回答欄でいただいた感想を掲載しています。

番号	内容
1	テーマをもっとしぼった方が良いのでは。結論に近づくように、市民同士の意見交換をすべきでは。
2	ミーティングの進行について。本日のテーマ以外の質問もどんどん無差別に受け入れてしまい、肝心のテーマについてのミーティングが出来ていない。これなら初めから自由テーマにして、市長の意見を聞きたいこと、希望等を自由に発言させる場であることを明記すべし！！
3	個人的な意見が前面に出すぎだと思いました。質問の3分間が守られないのは残念だと思います。時間的に中央線高架化に伴う駅周辺のまちづくりに集中して、「身近な地域の課題」の質問時間が殆どなくなり、残念と思います。質問に対する市長の回答は解りやすかった。
4	意見を述べたい方は、予め、意見書でまとめて申し入れるようにしたらいかがか？
5	事前に質問をまとめておくと時間の有効活用になる。
6	タウンミーティングのやり方について、個人的な発言や、感情的な発言が多すぎ、事前に質問を集めて、みんなに有意義なものを優先して回答してほしい。
7	私は3点も質問しましたが、一人2点ぐらいに制限してもよいかと思います。ただ、始まってすぐに意見交換ではなく、情報を提供してほしいです。
8	1回の発言の中で、何個もの質問をさせるのはまずいと感じた。1回の発言における質問は2個くらいにするよう提案する。要注意人物なのではないかと感じる方がいた。タウンミーティングを、自分の不平不満を言う場に行っていると感じる。市は、27回もタウンミーティングをやっているわけだから、要注意人物を把握していることと思う。要注意人物については、司会者に事前に注意を促し、要注意人物の発言については、途中である程度まとめるようにさせたほうが良い。
9	発言者について、自分の発言に酔ってしまって、発言残り時間の表示を見ても発言をやめることができない人がいた。表示のほかに、呼び鈴を鳴らす等もする必要があるのではないかと。今回の意見は、道路や、自転車、雨水、公園等ハードに関する発言が多かった。もっと、福祉や健康に関する質問があると良かった。また、多くの方が自分勝手な発言をすることに驚き、あきれた。機会があれば、また参加したい。
10	タウンミーティングと聞いて、もっと有意義な意見交換が出来るのか期待していたが、単なる要望を言うだけの会合であり、とても残念。テーマが決まっていたので、そこにフォーカスを当てた議論が出来るのかと思っていましたが、何でもあり状態で、何のためのテーマがよくわからない。初めて参加させていただいたが、誰もが参加できるようなものではないことがわかりました。特に40代未満の人間には。何度も参加している者だけが物を言える雰囲気です。少しでも街作りに参加して、お手伝いしたいと思っていた分、期待していただけに残念です。市長、市役所の皆様のご苦労も良く分かりました。お疲れ様でした。
11	初めての参加でしたが、地域のことは会を重ねても特定の人のためになってしまう気がします。タウンミーティング自体が大変意味のあることは間違いありませんが。
12	意見交換は自分勝手すぎる。意見が多い様な気がしますが如何ですか？市として、NoはNo、明確にした方がBetter & Best。
13	身近な問題に話題が集中することは否定しませんが、大局的な見方をして考えて行かないと、答が見つからずに言いっぱなしになってしまうのだナアと思いました。

番号	内容
14	市長の目線は、市民目線と少し違うように感じました。余りにもお役所的な発言ですね。要は、情熱の問題か、コミュニケーション的能力の問題だと思います。広く市民のアドバイスを受けてはいかがですか。
15	本日の意見交換は、どの市民の意見についても真摯に答えようとしている市長がすごいと思いました！今日は参加させていただき、ありがとうございました。(突然、Tossと総務省のまちづくり教育の推進のことをお願いに行き、対応していただき、お忙しい中、ありがとうございました) 教師として、子ども達にまちづくり教育、まちづくり活動を行い、自分たちが住んでいる町について考え、そして好きになっていってもらいたい、こう考えています。お忙しい中、本当に本当にありがとうございました！！
16	時間が足りない。半日(4時間)くらい必要です
17	発言時間が短くて、タウンミーティングという感じがしない！2分、3分では全く足りない！！もっと市民の発言時間を取ってほしい！
18	「武蔵野プレイス」には大いに関心を持っています。農林省の食糧倉庫跡は大いに関心があるだけに、如何にも時間が少なかったと思います。
19	この時間帯(平日夜)ですと、子どもを持つ家庭は出にくいので、時間と曜日など御検討頂きたい。熱い思いはわかるが、ルールを守らない発言者の後味はとても良くないので、検討していただきたい。司会の方が止めた場合は、やめてほしいです。機会均等が公平だと思います。
20	司会者が特権であるかの如く、発言者にチョクチョク時間切れと声をかけるのは、非常に不愉快。タイムカードを見て話しているので、時間オーバーが5分も10分かかかる訳ではなく、それ位意識して、当方も発言している。然し話術の方便とか、話の流れとかもあるので、多少は認めるくらいの僅かなユトリみとめなさい。
21	タウンミーティングのちらしは(意見、感想を)書くところが少ない。年をとると読むのも書くのも若いときの何倍もかかる。アンケートの紙の裏側全体にかけるようにしてほしい。私は、老いと大腿骨複雑骨折の影響で、ペンを持つ手も不自由だ。思うことがあっても言える場がない。手紙を書くのは時間がかかり、肝心の日常生活ができなくなる。市内には、言いたいことの言える場所まで行けない障害者や老人がいる。
22	スイングビルは駅前なので大変便利であった。身体の具合の悪い社会的弱者にとっては、不便なコミセンでは、参加し難い。今後もタウンミーティングは利便性の良い場所で行ってほしい。
23	質問者の番号札を渡すと同時に、次の人へのマイクをすぐ渡すようにしてほしい。
24	最初に配布されたプリント(第2・15回のミーティングの結果)の説明を市長が長々で行ったが(1ヶ1ヶ)、時間の無駄である。読めば分かるものだし、また、分かるようなプリントであるべきである。市長の説明は不要。市民発言の場にせよ！
25	活発な意見の開陳を聴くのはたのしい。境は昔から、自称知識人が多い土地、面白かった。

4. 前回のタウンミーティング(境南コミセン)での主なご意見とその後の進捗状況

※ 境南コミセンで前回(平成18年2月19日)開催した第2回タウンミーティングでいただいた主なご意見を分類・整理のうえ、分野別に掲載しています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
1	健康	東京都目黒区のように、高齢者への肺炎ワクチン接種助成制度のスタートを希望する。	多くの肺炎は肺炎球菌が原因で、高齢者が肺炎球菌性肺炎にかかった場合に治りにくく重症化するケースが多くなっています。肺炎球菌ワクチン接種については、2回目の接種をすると注射部位の局所反応が強く現れることがあり、1回しか接種できません。高齢者の接種記録をどうするかなど、今後方法等も含め検討していきます。	平成19年度から、高齢者に対する肺炎球菌ワクチンの公費助成を定員1,000名で開始しました。
2	高齢者福祉	認知症予防についての研究事業があるが、どのくらいの費用がかかっているのか。その成果が、高齢者にどのように反映されるか。研究事業よりも、現在積極的に外に出られない高齢者のための認知症予防策を充実してほしい。	学際的研究事業は、平成16年度から20年度までの5年間の予定で実施しており、単年度の事業費は、平成16年度決算で30,426千円(内21,236千円が国都補助金)でした。しかし、今後、国都補助金がなくなることや、他自治体で一定程度の研究結果が得られたことなどから、平成18年度から「研究」の部分は中止し、認知症相談・啓発事業と、認知症予防教室を中心とした事業として充実させ、希望する高齢者が参加できるように実施していきます。	認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して、①相談事業の充実②普及啓発の推進③在宅生活の支援の3本の柱を重点施策としています。専門相談員による面談相談・電話相談を月2回実施するとともに、認知症に対する正しい理解を普及するために、認知症サポーター講座を地域で開催しています。また、徘徊探索サービス、火災安全システムのほほか、平成20年度からは、介護保険の対象としない見守りや話し相手になる「認知症高齢者見守り支援事業」を実施するなどの取り組みを進めています。
3	介護予防	介護予防の施策について、より具体的に知りたい。	市では、これまで「高齢者食事学事業・浴場開放事業・社会活動センター事業(高齢者総合センター)・健康講座・骨粗しょう症予防事業・健康増進運動指導・筋力向上事業・機能訓練事業・歯科健康診査」などの事業を実施してきました。平成18年度の介護保険制度の改正にあたり、これらの事業を地域支援事業として、継承していきます。	浴場開放(不老体操)事業は、平成20年度から3箇所の浴場で、男女両方の脱衣所を利用し、身体レベルに合わせた運動プログラムを提供しています。地域健康クラブは、現在16箇所のコミュニティセンターで開催していますが、平成20年度から新たに2カ所(ぐつとういる境南・くぬぎ園)追加し、また、市内3箇所のコミュニティセンター(吉祥寺南町・吉祥寺北・西久保)で、元気高齢者向けの教室も開設しています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
4	介護予防	高齢者が、自由に集まって、おしゃべりや好きなことをして過ごせる場所を、空き店舗などを利用して作ってほしい。設備等は不要。健康な高齢者は、時間を持て余している。	市には、市民が自由に使える施設として、各地域にコミュニティセンターがあります。それ以外にも、現在、テンミリオンハウスや、吉祥寺北町の「ふれあいまつもと」などがあります。 また、境南町の富士見通りには、商店会が運営するコミュニティスタジオ「ハートランド富士見」があります。お買い物や散歩の際に気軽に休憩などの利用ができるようになっています。また、お申し込みをいただいで団体利用ができます。 空き店舗を活用した高齢者の拠点づくりについては、商店会の考え方も考慮する必要がありますので、調整計画を策定する中で研究していきたいと考えています。	テンミリオンハウスについては、平成20年10月に、市内で7箇所目の高齢者向けテンミリオンハウス「くるみの木」を中町3丁目に開設し、地域の多くの方々にご利用いただいています。 また、「ハートランド富士見」は、コミュニティスタジオ事業評価委員会において、商業活性化の有効な施策として評価されており、市としても、コミュニティスタジオ事業を推進していきたいと考えています。 現在、コミュニティスタジオ事業が拡大しない理由として、商店会側の費用負担の問題も見受けられるため、中長期的には、公的な役割を果たす場合等について、費用負担のあり方を検討する必要があると考えています。
5	介護保険	平成18年度からの介護保険の見直しでは、日赤の地域在宅支援センターの位置づけが変わると聞いたが、どうなるのか。	平成18年4月の制度改正時から当面は、市内3箇所の在宅介護支援センターに地域包括支援センターを設置しますが、他の在宅介護支援センターにも設置するかどうかは、利用状況等の推移を見極め、今後検討します。また、境南地区の相談についてはこれまでどおり武蔵野赤十字在宅介護支援センターが担当します。	平成21年7月より地域包括支援センターは市役所内に統合・直営化しました。また、これまで6箇所の在宅介護支援センターのうち、3箇所に地域包括支援センターを併設していましたが、6箇所すべての在宅介護支援センターに地域包括支援センターの機能を加え、地域包括支援センターブランチとして充実させました。 これにより、介護保険の認定申請、認知症に関する相談をはじめ、虚弱高齢者から中重度の要介護の方までの総合相談窓口となりました。必要に応じてご自宅にも訪問しますので、お気軽にご相談ください。
6	障害者福祉	障害者自立支援法の利用者負担について、東京都ではホームヘルパー利用負担軽減を決め、他の区でも軽減を予定しているようだが、武蔵野市はどう取り組むのか。	本市でも利用者の経済的負担を軽減するため、東京都の制度を活用するほか、市独自の制度も新設して、ホームヘルパーの利用料負担、社会福祉法人減免の事業者負担補助など低所得者の軽減や施設通所者の食費の person 費を補助することにより食費のみの負担とします。	補装具や地域生活支援事業においても、市独自の利用者負担の減免を行っています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
7	障害者福祉	サウンドテーブルテニス(視覚障害者卓球)について。テーブル長さ274、幅152、床上76、テーブルの上面は木質で作製、ボールを転がしていく競技。視覚障害者を中心に、高齢者、認知障害、肢体不自由者、知的障害者の方々に活動の場として作ってほしい。	障害者福祉センターで視覚障害者の卓球講座を実施していますが、他の障害者も対象とするかどうかは今後検討します。	総合体育館においても、視覚障害者用卓球台を利用できるようにしました。
8	地域福祉	引きこもり、NEETについて。引きこもり数は、(推計)1,636,000人だ。引きこもり支援に関する責任窓口がなく、当事者家族にとって、必要な情報や支援がいきわたらない。武蔵野市として、今後どのような対応を考えているのか。	現在、社会問題となっているニートは、個人ごとに異なる様々な原因が複合して起こると言われています。この対策は、国や都などで検討されていますが、市としても、関連部署が連携をとりながら、情報提供を行うとともに、どのようなサポートができるかを研究していきます。	平成18年度から引きこもりサポート事業を実施しています。平成21年度は、啓発活動及び相談・訪問事業を強化しています。
9	子育て支援	少子化対応。福祉・保育園等施設充実してほしい。	近年、子どもを取り巻く環境が大きく変化しています。武蔵野市の合計特殊出生率は0.77で、三多摩26市で一番低い数字です。市では、平成17年度から21年度までの5年間の実行計画である「第二次子育てプラン武蔵野」を着実に実施していきたいと考えています。市が取り組むべき具体的施策としては、①保育園を含む乳幼児期の子育て支援の充実、②全児童対策としての地域子ども館「あそべえ」、放課後児童対策の学童クラブなどの充実、③子育てSOS支援センターの充実等がありますが、これらと多様な子育て支援策を組み合わせる必要があります。なお、平成18年度には新たな東京都認証保育所が設置される予定であり、市でも財政負担をしていきます。	合計特殊出生率は0.85となり、三多摩26市では一番低い数字となっています。「第二次子どもプラン武蔵野」の123の各種事業を着実に進め、毎年、計画の進捗状況を公表、市民の皆様のご意見を伺っています。また、現在、平成22年度から5か年を計画期間とした「第三次子どもプラン武蔵野」の策定作業を進めています。11月には市民の皆様から計画の中間まとめ案についてご意見を伺います。なお、東京都認証保育所は、平成18年度に1施設、平成19年度に保育室からの移転変更を1施設、平成20年度に3施設増加し、平成21年11月現在、市内に8施設あります。また、家庭福祉員は平成18年度に1名、平成20年度に1名、平成21年度に1名増加し、平成21年11月現在8名です。また、平成21年12月には、新しく民設民営の認可保育園が開園予定です。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
10	子育て支援	生まれる前から手当を支給し、2人目、3人目を産みたくなる、産めるような支援を。	児童のいる家庭に対しては、国や都の制度に市が一部費用を負担する制度がとられています。例えば、児童手当・児童育成手当・児童扶養手当・乳幼児医療費助成制度・幼稚園入園費補助、就園奨励費補助・私立小・中学校児童保護者補助金等があります。これらの制度では、ほとんどに所得制限を設けており、すべての人が対象となるものではありません。市の子育て家庭に対する支援は財政面のみならず、0123施設、保育園、幼稚園、子どもテンミリオンハウス、自然体験事業、子育てSOS支援センターなど子育てを総合的に支援する施策を進めています。	児童手当については、平成19年4月分から、乳幼児加算として3歳児未満の第1子、第2子は月額5,000円を加算し、一律に月額10,000円を支給しています。 平成19年度からは、多様な保育ニーズに対応するため、市内の私立幼稚園に、正規の教育時間以外の時間帯に保育を行なう「預かり保育」に要する経費の一部を補助する「私立幼稚園預かり保育推進補助金」を創設しました。「私立幼稚園等入園料補助金」については、保護者の負担軽減と幼児教育の充実を図るため1万円から3万円に増額しました。平成20年度からは、市内在住の私立幼稚園児が、学校保健法に定められた伝染性の病気にかかった際、登園するために必要な医師の登園許可書の発行費用を市が助成しています。 施設については、東京都認証保育所は、平成18年度に1施設、平成19年度に保育室からの移転変更を1施設、平成20年度に3施設増加し、現在8施設です。家庭福祉員は平成18年度に1名、平成20年度に1名、平成21年度に1名増加し、現在8名です。また、平成21年12月には、新しく民設民営の認可保育園が開園予定です。
11	保育	保育所の受け入れ窓口を広くして、人数を増やし、子どもを預かってほしい。働きながら子育てをする女性が増えている。	平成17年4月での待機児童は、49名であり、高額な費用の係る新たな保育所の設置が必要かどうか今後検討していきます。平成18年度には、新たな東京都認証保育所が設置される予定であり、市でも財政負担をしていきます。	東京都認証保育所は、平成18年度に1施設、平成19年度に保育室からの移転変更を1施設、平成20年度に3施設増加し、現在8施設です。家庭福祉員は平成18年度に1名、平成20年度に1名、平成21年度に1名増加し、現在8名です。また、平成21年12月には、新しく民設民営の認可保育園が開園予定です。
12	保育	公立保育園民営化計画を見直して(少子化対策)。	市では、民営化の計画を未だ策定はしておりません。公立保育園の効率化を図りながら、必要な子育て施策の充実をめざし、公立保育園改革計画を進めています。その推移を見ながら、今後の保育園のあり方を検討していきます。	公立保育園改革計画の評価を受けて、現在は庁内委員会にて、認可保育園の運営形態について検討をしています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
13	学童クラブ	<p>現在、境南小の学童クラブに通う場合には、境南小学校からコミセンまで、横断歩道を4箇所渡って来なければならない。また、学童クラブの子どもたちは60人ほどいるが、コミセンの狭いスペースで、一輪車やボール遊びをしているので、学童対象外の4～6年生が遊ぶ場所がない状況になっている。現状ではスペースに対して遊びに来る子どもの数が多いので、学童クラブを小学校に移転してほしい。そうすれば学童クラブの子どもたちも、横断歩道を渡る必要もなく、安全な場所で遊べると思う。</p>	<p>【市長発言】学童クラブがコミセン内にある場合は、行事を一緒に行えるといった面もありますが、校庭という大きい空間はやはり魅力的です。また、小学校内の「あそべえ」との連携という点からも、学校内に学童クラブがあったほうがよいと考えています。市では、第四期長期計画の中で、「学童クラブの学校への移転を推進する」という一定の方向性を出していますが、一度に全部移転は難しいので、優先順位を考えています。例えば、北町こどもクラブは、平成17年の9月の大雨で水没したので、そこを優先的に校内移転したいと考えて調整しています。順次、可能なところから進めていきます。</p>	<p>学童クラブの学校内、あるいは隣接地への移転については、第四期長期計画・調整計画においても鋭意推進するとしており、平成18年7月に四小こどもクラブ(旧北町こどもクラブ)、平成21年9月に五小こどもクラブがそれぞれ学校内へ移転しました。今後も引き続き移転に向け努力します。</p>
14	学童クラブ	<p>安心してすごせる学童クラブには、施設とともに、市の理解と、指導員の保育指導充実が必要だ。</p>	<p>学童クラブの質の向上を図ることは大変重要と認識しております。研修を通して指導員の能力の向上を図っていきます。</p>	<p>随時、指導員の研修を実施しています。平成19年度に育成指針を策定しました。今後も、よりよい学童クラブを目指していきます。</p>
15	青少年施策	<p>高校以降に発生する不登校について(思春期問題)。義務教育に関しては手厚い支援があるが、引きこもりにつながる高校生以降の対応に関して、武蔵野市の取り組み等知りたい。</p>	<p>市では、平成16年2月より子育てSOS支援センターを開設し、子ども関係担当部署、児童相談所、保健所等と連携をとりながら、子どもからの悩みごとや子育て家庭の支援に関する相談を受けています。より専門的な対応が必要な場合には、東京都青少年センター相談室、東京都精神保健福祉センター等を紹介しています。今後も、子育てSOS支援センターを中心に、引きこもりなど様々なケースに対応できる相談体制を整備するとともに、情報提供を行っていきます。</p>	<p>教育支援センターでは、幼児期から18歳までの子どもの教育相談に対応していますが、高校生であっても不登校などの悩み相談などにも応じています。また、チャレンジルームにも卒業した高校生などが近況報告や相談にも来訪しています。</p>

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
16	青少年施策	児童館の充実。特に日曜開所して、園児・小学生・中学生という区別なく、オールラウンドで利用できる児童施設を望む。	桜堤児童館は、現在、月曜日から土曜日に開館し、幼児と小学生が多く利用しており、中学生も少数ですが、利用しています。今後、児童館のあり方について調整計画を策定する中で検討していきます。	第四期長期計画・調整計画において、児童館、0123施設、地域子ども館「あそべえ」との役割を整理するとしており、そのうえで児童館のあり方を検討します。
17	学校教育	学校校庭を芝生化。	平成18年度、境南小学校の校庭芝生化を実施する予定です。他校についてはその成果を踏まえて、今後検討していきます。	平成19年度は、第三中学校と第一小学校の校庭の一部芝生化を実施しました。平成21年度は、第三小学校の一部を芝生化する予定です。
18	給食	中学校給食を早く始めてほしい。	平成18年度に保護者や市民の代表を交えた検討委員会を設置し検討し、平成19年度を初年度とした中学校給食実施計画づくりを目指します。どのような形で行われるという点も、その検討結果をもとに判断することになります。	中学校給食については、実施計画がまとめられ、平成20年度から22年度の3か年で段階的に実施していきます。平成20年11月に第一中学校、平成21年1月に第二中学校で開始し、平成21年度は11月に第三中学校と第五中学校、来年1月には第六中学校、平成22年4月に第四中学校と順次実施していきます。
19	図書館	教育委員会の事業についての指定管理者制度の導入については、慎重に検討してほしい。特に、図書館・生涯学習事業については、安易な導入に反対だ。	図書館機能を中心に建設を計画している武蔵野プレイス(仮称)については、指定管理者制度の活用を、効率的かつ柔軟な運営方法の有力な選択肢のひとつと考えています。	中央、吉祥寺については、慎重な検討を要すると考えています。武蔵野プレイスにおいては施設の一体的な管理運営を実現し、市民にとって利用しやすい施設となるよう指定管理者制度を採用する予定です。
20	図書館	西部図書館は残すべきだと思います。機能を特化し(高齢者向け、子ども及び学習者向けとして)、2階の貴重なスペースを確保すべき。	第四期長期計画においては、西部図書館を移転拡充した図書館機能を中心に新公共施設を整備するとしています。移転後の施設の利用方法等については、市政全体の研究課題と認識しています。	西部図書館は、都営住宅建設に伴い地元還元施設として都から借りている建物ですので、西部図書館廃止後の施設のあり方については、そのことを踏まえて、都と協議を行い、今後検討を進めていきます。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
21	武蔵野プレイス	武蔵野プレイス、耐用年数が100年、維持費は年間3億7千万円かかるということだが、負の遺産を残すことになる。2015年には、武蔵野市では、65歳以上の層が人口の4分の1近くになると予測していることもあり、時期について、もう一度考える必要がある。また、建物も低層のものでよい。	【市長発言】オープンハウスやインターネット、ファクス等で様々な意見を整理し、市議会で一定の方向性を発表することになっています。オープンハウス等では、概ねこういう施設が境南町にあってもよいだろうとのご意見をいただいています。ただし、なるべくコストは削減したほうがよい、あるいは、管理運営費もかからない工夫が必要であるといった意見をいただいていますので、どういう工夫が可能なものか、現在、最終調整をしています。鉄道の高架化により、南北の一体化が図られると、南にある施設と北にある施設が相互に利用しやすくなります。また、東京都駐車場条例では、公共施設にも駐車場をつくることになっていますが、この駅前で駐車場を設け、車での来場をお待ちするということができるか疑問を持っています。駅前にあるのだから、やはり公共交通機関で来ていただきたいし、基本的に、周辺地域の方が歩いて利用できるようなことを主目的とすれば、駐車場はそれほど必要ではないと思います。ただ、市としても、都条例に基づいて、民間施設を指導をしていますので、駐車場の問題はまだ明確に最終決定していませんが、工夫の余地はあります。	平成18年7月に専門家会議を設置し、平成19年3月に最終報告書がされました。これを受けて、平成19年6月に、市の基本的な考え方を表明、同年10月基本設計の修正完了、引き続き実施設計に着手済です。平成20年3月に、管理運営の取り組み方針の大枠を示すものとして、「武蔵野プレイス(仮称)管理運営基本方針」を策定しました。平成20年11月に施設名称の公募を行い、12月には応募のあった名称をもとに、正式に施設名称を「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」に決定しました。平成21年1月には建設工事に着工し、同年4月には、基本方針に基づき、「利用者の役に立つ施設」を目指すことを基本に事業やサービスを展開していくうえでの具体的な目標を記載し、施設の管理運営を行っていく上での指針とする、「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス管理運営指針」を策定しました。
22	武蔵野プレイス	建物の建設に59億円、維持費に1日100万円というのは、お金がかかり過ぎた。また、これまでの議論の過程では、市民はなかなか参加できなかった。市民が参加する中でいろいろなことを決めていくプロセスを準備してほしい。また、先日のオープンハウスでは、4階建ての建物が示されていたが、でき上がった形で見せられると、その方向に意見が誘導されるように思う。オープンハウスの結果についても、市民が参加できるような形で検討してほしい。この場所に自然があることはよいと思うので、緑をなるべく増やすような形で、今後の計画をより充実してほしい。	さらに、この地域は、武蔵野台地ではあるものの、意外と水位が高くなっています。地下を深く掘るとコスト高になるということもあり、地下構造も工夫が必要です。今までご検討いただいた過去の経緯や機能を尊重しつつ、工夫できる部分は工夫すべきであり、その意味ではコンパクトな形でよいのではないかと思います。平成18年度に基本設計の見直し、実施設計という手順を踏まえていきたいと思っています。	
23	武蔵野プレイス	武蔵野プレイスは、武蔵境のまちづくりの核になるすばらしい施設だ。ただ、内容が、図書コーナーを主体とした文学的要素に偏りすぎている。駅から近く、交通の便も良いので、特に高齢者の健康維持・向上に寄与できるようなフロアを設けてほしい。		
24	ごみ	武蔵境駅南口の清掃は、月に2回くらい、日を決めて(日曜日)、老人会で実行したほうがよいと思う。	まちの美化には継続的な活動が必要なので、今後の検討課題としていきたいと考えます。	老人会等で実施していただけるのなら、朝一番隊同様に毎週の日曜日をお願いをしたいと考えています。まちの美化は継続的に実施しないと効果が見えてきません。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
25	緑化・公園	緑を大切にするのは重要だが、公園や広場が増えると、若い人やホームレスのたまり場になり、女性や幼い子どもの避ける場所になってしまう面もある。昼間の環境だけでなく、夜のことも考えたうえで様々な提案をしてほしい。	公園の新設・改修時には、近隣住民と意見交換を行いながら整備を行っています。今後も、警察や地域の皆様と連携してパトロールを強化するなど、環境や防犯に配慮した公園づくりを行っています。	警察と市で連携して、市内の防犯という観点で、年に1度調査を実施しています。また、公園については、月に一度「夜間照明調査」や夏季期間限定で「夜間パトロール」を職員により行い、安全面の強化に努めているところです。
26	緑化・公園	緑をできるだけ増やす。境南地区に森があったらすばらしい。	緑の基本計画に基づき、緑の拡充に努めていきます。	境南地区の既存のもみじ山公園が比較的緑の多い公園です。また、今後は武蔵野プレイス北側に位置する境南ふれあい広場についても、樹木を生かした公園として整備する予定です。
27	緑化・公園	木々の緑は公共施設に限らない。各家庭の樹木による街の緑化も貢献している。家庭の緑化の費用も「ばか」にならず、最近では樹木のない家々が目立っている。市役所はこれをどうお考えか。	民間の緑の保全制度(保存樹林等)や緑の創出に関する制度(緑化指導、接道緑化助成)について、一層の推進を図っていきます。	「武蔵野市緑化に関する指導要綱」による緑化計画書の提出は、平成19年度39件、平成20年度46件ありました。また、接道部緑化助成制度については、平成19年度8件、平成20年度14件の助成を行いました。民間の緑は、平成20年度末現在保存樹林3件(6,861㎡)、保存生垣117件(3,385m)、保存樹木147件(733本)の指定を行っており、今後こうした緑の保全・創出制度についての広報を充実し、一層の推進を図ります。
28	緑化・公園	幹線道路沿いの樹木に、木の名前(ネームプレート)をつけてもらえるとうれしい。全部の木でなくても、通り沿いに1ヶ所のみでもよい。	市内のいくつかの公園への樹木に対して樹名板を取付けていく予定ですが、街路樹につきましても検討していきます。	街路樹はまちの良好な景観形成機能や緑をつなぐネットワーク機能を併せ持ち、落ち葉かきなど地域ぐるみの維持管理が理想と考えています。ネームプレートについては、千川上水区域内の樹木に地域で活動するボランティアが手づくりの樹名板を取り付け、行き交う人たちに好評です。こうした活動をさらに進めるとともに多くの方々の関心や愛着を高めていただくためハード・ソフト両面から施策を展開していきます。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
29	農業	<p>吉祥寺南町のタウンミーティングで、市民農園のごみ(雑草・生ごみ)を土に返せという意見があった。今あるコンクリート囲みのごみ捨て場の底を抜いて切り返しさえすれば、土に返る。クリーンむさしの生ごみチームに相談してほしい。</p>	<p>市民農園のごみについては、時期が重なることから一時期にまとめて出されます。年間6箇所の市民農園で2トン車両で28台もの量が出るため、土に返すためには、広い面積の土地確保が必要となり、現状では困難です。なお、今後、庁内で検討していきます。</p>	<p>市民農園から出る雑草、野菜くず等の生ごみを土に返すことについては、生ごみをそのまま土に返すと雑菌等に侵される危険性があり、土壌管理の観点から困難です。通常、農家では、生ごみを堆肥として土に鋤き込むには、土壌の安全確保のため、そのごみに木材チップ等を加えて発酵・熟成させて堆肥を作ってからと指導を受けています。このことから、大勢の市民が利用する市民農園においても、土にそのまま生ごみを返すことは危険であると判断し、ごみの収集を行っています。</p>
30	安全対策	<p>近所から、小学生の帰りの見守りに参加してほしいと頼まれたが、ボランティア保険に入っていないと参加できないなどの問題が起きている。現在、保険は1年を通じて契約していると思うが、四半期にして契約する、あるいは1年のうちの何か月分、といった柔軟な対応をとり、参加する意思のある人に来てもらえるような仕組みを作ってほしい。</p>	<p>【市長発言】皆さんが自主的な見守りやパトロール活動をしていただいているのに対し、市では、ボランティア保険の件も含め、そのような活動を支える仕組みが完全にはできていません。今後、地域の皆様が、自主的な組織を作られたり、活動を定期的に行うということであれば、市としてももう1度考えていきたいと思えます。警察なので加入していただくボランティア保険に関して、年度途中の対応がないとのことについては、警察にも配慮するようお願いしていきたいと思えます。</p>	<p>①防犯・防災活動のみならず、コミュニティ活動・子ども会活動・PTA活動・文化交流事業など、市民活動全般を活動対象とする保険について研究しています。 ②防犯警察に登録している自主防犯パトロール隊の年度途中の増員に係る保険加入については、平成19年度より対応が可能となりました。</p>
		<p>境南町では自主パトロールを行っており、現在、登録会員が90名くらいいる。自主パトロール登録者は、警察で、年に1度、4月に保険に加入させてもらっているが、その時期より後に登録する人の保険について、市で検討してほしい。</p>		

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
31	安全対策	これからの安心・安全なまちづくりは、地域の人と人が声をかけ合うことを広めていくのが大事だ。隣近所の顔合わせ、下校時の見守り、声かけ等の活動をつくってほしい。	市民安全パトロール隊で地域の安全を守っています。また、各地域でもパトロール隊ができています。	①市民安全パトロール隊は、平成18年10月に第2期目の委嘱にあたり12名増員しました。平成21年10月現在、第3期目は68名で活動しています。 ②自主防犯パトロール隊との連携は、平成19年6月に市・警察・防犯協会と各自主防犯パトロール隊との意見交換会を行い、市からの情報提供・協力要請に基づき、パトロールを実施しました。また、平成19年11月に自主防犯パトロールニュースを発行し情報共有を図っています。平成20年度より、意見交換会を市内3ブロック別に開催し、パトロールニュースを学校の長期休業前に年3回発行しています。
32	防災	防災・防火センターの設置の後、周知・使用訓練の徹底を図ってほしい。	センター設置後の防災訓練については、防災拠点となるセンターを機能させる訓練を実施していきます。	防災安全センター開設後は、防災訓練のほか、火災対応や大雨警戒活動等で、常時施設を活用しています。 また、庁内の職員を対象に情報システム操作研修や災害時を想定した職員招集訓練等を行っています。
33	防災	耐震補強の診断と工事に援助してほしい。	昭和56年以前に建築された住宅について、無料の簡易耐震診断は年2回、期間を定めて行っています。一般耐震診断助成は随時受け付けており、それに伴う耐震改修にも助成制度があります。また、その他の建築物についても平成18年度から耐震診断助成を行う予定です。	耐震診断・改修助成制度は、平成21年度から、住宅対策課の窓口に一本化しました。申請期間、地域、年齢制限などを撤廃し、また、助成金額も増額して、診断、改修の促進を図っています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
34	防災	財政逼迫下の市政における最大のプライオリティは、防災と防犯。洪水の再発は是非防いでほしい。	平成18年度に地域防災計画の見直しを行います。また、浸水の発生原因を調査するとともに、庁内に浸水対策プロジェクトチームを設置し、中長期的な視野で効果的な施設の規模、施工場所、施工年度など検討をしております。また、浸水の課題は、広域的な視点での整備(河川改修や雨水の流出抑制等)が必要なことから、東京都と解決策について、浸水対策の関連会議で協力を求めています。	近年多発している集中豪雨などによる浸水被害対策を検討するため、浸水対策プロジェクトを設置(平成17年12月～平成18年6月)し、検討を行いました。ハード面・ソフト面における短期・中期・長期の計画を策定し、行政と市民が協力・連携を図りながら浸水対策を推進する計画を実施しています。また、防災無線により大雨警報をお知らせしたり、ホームページ等で雨に関する情報の提供などに努めています。また、要望があった方には土のうを配布しています。
35	コミュニティセンター	境東部地区にコミセンがほしい。	第四期長期計画では、「市民会館は、農水省倉庫跡地の『新公共施設』の機能と重複することから、コミュニティセンターや貸出し専門の市民施設への転用も含め、新たなあり方を探る必要がある」となっていますので、今後、そのような方向で検討が進めていきます。	境東部地区のコミセン設置要望につきましては、第六期コミュニティ市民委員会でも検討しています。議会に陳情を出されていた団体の方から委員会で必要性が訴えられましたが、コミュニティ協議会を新たに立ち上げて単独のコミセンとして運営されたいのか、他のコミセンの分館として設置されたいのか、その時点では意見が統一しきれていないようでした。そこで、意見集約に向けて、情報交換等を行っていきます。
36	市民活動	実効あるNPO・市民活動を支援するために、「1%条例」をぜひ実現してほしい。	市川市の「納税者がNPO市民活動団体に個人市民税1%相当額を支援する」という制度は、「市民自らがNPO・市民活動団体への支援を決める」という魅力的な制度である一方、①住民税納税者のみに投票権利者が限定される、②参加率が低い(市民の1.2%)、③投票結果によってNPO団体の事業規模を見直す必要があるなどの課題もあるようです。いずれにせよ、現在策定中のNPO活動促進基本計画の中で検討していきたいと考えています。	市川市のNPOへの住民税1%支援制度については、平成19年の「NPO活動促進基本計画」策定の際に議論しました。その結果、特定の団体に支援が集中するなどの課題があり、行政の拠出金と市民・企業などからの寄付金を原資とするファンド(基金)の設立を検討・研究課題とする事業として位置づけ、検討を行うこととしました。また、その際には寄付金と同額を市の拠出金とする「マッチングギフト方式」の検討も行っています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
37	スポーツ	境南町は体育館が遠く、気軽に行けない。民間のジムが近くにあるが、会費が高い。低料金で気軽に続けられる方法を考えてほしい。	民間の施設に直接補助などを行うことは困難ですが、総合体育館で実施している様々なスポーツ教室を、例えば、地域のコミュニティセンターや小中学校で巡回実施するような方式を採ることができないか研究していきます。	学校やコミュニティセンター、または、公園等既存の施設の有効活用と、このような場所でもできるスポーツの啓発に努めていきます。
38	都市計画	理想的な基盤見通しを。空き地があるから次々と基盤整備はよくない。	都市基盤の整備については、本市基本構想・長期計画及び都市マスタープランなどに基づき、計画的に推進しています。	民間の所有する大規模敷地については、平成21年4月に施行された「まちづくり条例」では、土地取得の届出、売主、買主への情報提供などを規定し、大規模土地利用転換の早期把握とまちづくりへの誘導を行うこととしています。
39	都市計画	仙川の改修。桜堤団地は終わっているが、その後どうなったのか。	桜堤団地西側地区の仙川は、改修に向け、東京都及び都市機構と協議中です。	小金井市境の桜一の橋から桜堤公園までの約400mの区間について、仙川改修工事を実施する予定です。今後、既存のコンクリート3面張りの構造から自然護岸へ改修し、水と緑の空間のグレードアップや安心・安全なまちづくり、みちづくりを進める予定です。
40	バリアフリー	車イスでは危ないと思う場所や通れない場所を改善してもらいたい。歩道、自転車道の改善について。多くの歩道が車道傾斜になっているので、非常に歩きづらい場所がある	「交通バリアフリー基本構想」に沿って順次改善を図っていきます。自転車道の設置についても、今後も研究していきます。一般的に歩道の勾配は、雨水を処理するために車道に向かって2%の勾配を設けています。交通バリアフリー法が制定され、そのガイドラインでは歩道の舗装は、原則的に透水性舗装とし、1%の勾配にすることになっていますので、道路を改修する際に改善していきます。	平成18年度には、吉祥寺地区の市道第191号線を、平成19年度には、三鷹地区の市道第176号線を、平成20年度には、三鷹地区の市道第176号線改修しました。自転車道については、武蔵境駅南口のかえで通りを、平成21年度にモデル地区として整備します。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
41	景観	電線の地中化は住宅地もしてほしい。武蔵野がスッキリする。また、電線の地中化は工事を電話線と一緒にしてほしい。	電線類の地中化は、駅周辺や商業地から行っていますが、ゆくゆくは住宅地の幹線道路へも進めていきます。企業が異なるため同穴での施工は難しい問題もありますが、今後の課題としていきます。	駅前や幹線道路だけでなく、景観上、防災上重要な路線などは、積極的に事業化する方向で検討を進めたいと考えています。
42	道路	武蔵境駅前(境南通り)桜並木の三鷹方面への道路拡張(延長)計画…惜しい道路。	この路線は、三鷹都市計画道路として整備する予定があります。	平成18年4月に公表された多摩地域における都市計画道路の整備方針の中で優先整備路線に位置付けられました。(三鷹3・4・9号線)
43	道路	道路について。天文台通りの歩道、連雀通りの歩道、それぞれ幅を広くして、安全に通ることができる歩道にしてほしい。連雀通りの道幅狭く大変危険だ。三鷹の方は道路拡張しているが、武蔵野市に入った途端もとのままで、歩くのに危険を感じている。いつ頃広くなるのか。	どちらも東京都が施工する都市計画道路です。天文台通りは、16mに拡幅する計画が都の施工で進められています。連雀通りは施工時期も決まっていませんので、ご意見は東京都に伝えます。	第一期分(アジア大学通りから境南町の市立もみじ山公園付近)の区間は、用地買収進捗率が約76%で、ガス・上下水道・電線共同溝等の先行工事に着手し、中央線連続立体交差事業の完成に合わせ、暫定的な交通開放ができるよう工事を進めています。また、第二期分(境南町の市立もみじ山公園付近から三鷹市境の連雀通り)の区間は、用地買収進捗率が約22%となっています。
44	道路	市長の「歩いて楽しいまちをつくる」というスローガンに共鳴したが、特に、住宅地での歩行者の交通事故の予防に力を入れてほしい。通過車両を抑制する、速度制限を行う、自動車の走行エリアを狭めて歩行者のエリアを拡大するなどの対策で安全性を高めてほしい。平成13年に、境南町4丁目歩行者優先の道づくりをすすめてほしいという陳情が議会で採択されたのに、何も具体化されていない。現状は、歩行者は側溝の約20cmぐらいのところを歩くよう白線が引かれているが、歩行者に優しい道とはいえない。	【市長発言】歩いて楽しい道づくりに関しては、なるべく住宅地の中は不要な通過交通を排除すべきですが、境南町に限らず、全市的にも研究していきたいと考えています。駅前や商店街に関しては、なるべく電線の地中化を促進したいと考えていますが、住宅地に関しては、交通規制をする、それから道づくりをするということ、皆様と一緒に考えていきたいと思っております。	生活道路に対しての交通量の抑止策等として、人にやさしいみちづくり事業検討委員会の中で、全市対象に検討を行っています。電線類の地中化に関しては、吉祥寺駅南口の末広通り、武蔵境の市道第291号線、三鷹駅北口の市道第16号線(文化会館通り)及び都道123号線で整備を進めています。また、今後は、駅前や幹線道路だけでなく、景観上、防災上重要な路線などは、積極的に事業化する方向で検討を進めたいと考えています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
45	道路	境2丁目、武蔵境自動車教習所西側の一方通行の道路に歩道をつけてほしい。「AM7:30～9:00通行止め」「通学路」「20km」の標識があるのに、違反して通り抜ける車が多い。保育所の散歩コースにもなっているが、道もボロボロである。	道路整備については、平成18年度に予定していますが、4mの道幅のため歩道の設置はできません。	現在、道路の東側に白線を引き、歩行者と自動車の動線を分離しています。通行時間帯等の交通規制については、警察署の管轄であり、警察署と対策を検討したいと考えています。
46	交通	武蔵境から市役所へ行くバスについて。北口発三鷹行のバスを、文化会館の方へ曲がらないで、市役所を廻ってから三鷹へ行くように交渉していただけたら、ある程度解決すると思う。	以前、市から補助金を支出し、武蔵境駅と市役所を結ぶ路線バスの運行を民間バス事業者に依頼していましたが、利用者が少なく、やむなく路線を廃止した経緯があります。市役所を経由する路線については、ムーバスの新ルートを設定する際に、既存ルートの変更も含めて研究していきます。	武蔵境地域から市役所への来訪につきましては、バス停から600m程の徒歩を要しますが一般路線バスを利用する交通手段もあります。市役所を巡回しての運行ルートについては、路線バス事業者等と連携を図りながら検討していきたいと考えています。
47	ムーバス	境東部地区にムーバスを走らせ、境南コース、関前コースをつないで、市役所方面へ実現してほしい。	ムーバスルートは、一般路線バスの交通空白・不便地域を前提として設定しています。しかし、その地域へのルート設定後は、ご要望も考慮し、更に充実が必要な路線があれば、JR中央線の連続立体交差化事業の動向をふまえ、検討すべきかと思います。	平成20・21年度の2か年でバス交通再整備の検討・策定を予定しており、その中で検討していきます。
48	ムーバス	ムーバス路線の停留所新設。コミセン、ぐっどういる、花時計に便利に。路線を変えなくてはならないかと思うが、路線バスと重複しているところは避けて通るようにしてはどうか。		

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
49	自転車	自転車の暴走・迷惑運転について、安全運転教室も行ってなく努力不足ではないか。	夜間の無灯火や歩道を猛スピードで走るなど、いわゆる暴走自転車の問題は、自転車利用者のマナーやモラルの問題であり、市が主導して安全運転教室を行っても、問題意識を持っている一部の市民の方だけの参加しか見込めないと考えています。なるべく多くの人が自発的意志により参加・運営するような、実効性のある安全運転教室のあり方等について、現在、検討しています。また、武蔵野警察署も重点対策の一つとしており、今後も今以上に警察署等関係機関と協力・連携を図り、この問題に取り組んでいきます。	平成20年10月30日からは、武蔵野警察署との共催で、自転車安全利用講習会を行い、自転車関連事故の防止と利用者のマナーアップやルール周知徹底を図っていきます。
50	鉄道連続立体交差事業	中央線の踏み切りはいつなくなりますか。	JR中央線の三鷹～国分寺間は、平成19年春に下り線を高架化する予定であり、それにより踏切の遮断時間、横断距離が短縮します。平成20年秋には上り線も高架化し、その後、踏切を除去します。	JR中央線の三鷹～国分寺間は平成19年6月末に下り線を高架化、上り線については、平成21年12月5～6日に高架線への切換工事を予定しています。
51	市民協働	行政(市役所)側の市民参加への取り組み方について。	今後公募委員の拡充や情報提供を積極的に進めるとともに、市民参加を制度的に保障する自治基本条例の制定を目指します。	今後公募委員の拡充や情報提供を積極的に進めるとともに、市民参加のあり方を含め、自治体運営の基本的なルールの検討の中で検討していきます。
52	市民協働	市民が主役という意味。要求や苦情を言うということではなく、「行動する」「責任を負う」ということではないでしょうか。「～をやってほしい」ではなく「～をやるからバックアップしてほしい」という風に。	これからの社会は行政だけが公共を担うのではなく市民やNPOと役割分担するのが理想であると考えています。そのような市民やNPOをバックアップする仕組みについてNPO活動促進計画策定の中で検討していきます。	「NPO活動促進基本計画」を策定し、行政と市民やNPOが役割分担しながら市民サービスを提供する社会を実現させるための市の目標や方針を決めました。この計画に基づきNPO・市民活動団体を支援する場として市民協働サロンを設置しました。今後もNPO・市民団体をバックアップする仕組みづくりを推進していきます。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
53	市民協働	<p>①市長を応援しやすくするために、直面している問題や、議会との軋轢、アイデアを求めている時などの発信方法を確立を。</p> <p>②ハイテクを含め全ての伝達手段を駆使して、意見の収集を。案件は市報で発表し、それに対しHPや電話、書面など各人に合った方法で意見を送る。</p>	<p>5月から、毎月市報の1日号に、市長が日頃考えていることなどをコラム形式で掲載していきます。また、今後計画策定時等のパブリック・コメントの制度化を進めます。その前提として情報提供、情報公開を積極的に行っていきます。</p>	<p>市報1日号に市長コラム「市民がまんなか」を掲載しています。また、ケーブルテレビの番組に出演し、市議会定例会前に「議案速報」で議案の説明や市政の近況、定例会のない月は「武蔵野シティニュース〈邑上市長の武蔵野だより〉」で市政の近況などをお話しています。さらに、むさしのFMに出演し、市議会定例会前に「議案速報」で議案説明や市政の近況などをお話しています。</p>
54	財政運営	<p>少子高齢化と団塊世代の引退の結果の税収減、国の財政再建の為に地方交付税もいづれ削減され歳入減になる為に厳しい歳出見直しをする必要があり、未着工の案件は財政好転まで凍結する。市債は繰り上げ返済できないので、長い間金利を払い続ける。</p>	<p>武蔵野市行財政改革集中改革プランに沿って、歳出の見直しについて着実に実行してまいります。また、平成18年度に第三者による事務事業見直し検討委員会を設置して、既存の全ての事務事業、補助金の見直しを行い、無駄の削減、役割を終えた事業の廃止等について提言をいただきます。</p>	<p>平成18年8月に「武蔵野市事務事業・補助金見直し委員会」を設置し、平成19年11月に、同委員会からの答申に基づき、「行財政改革推進本部」を設置しました。現在、同推進本部を中心に、行財政改革を進めています。</p>
55	財政運営	<p>・人口動態の予測(5年後・10年後) ・市財政の見通し ・市の資産状況の健全性と透明性</p>	<p>人口動態予測については、平成15年11月の武蔵野市人口推計結果報告書では本市の人口は平成20年に約13万3千人でピークを迎え以降減少に転じると予測されています。市財政の見通しは、三位一体改革により国庫補助負担金が削減される中、本市は税源移譲により逆に市民税が削減されるなど、今後は厳しい財政状況になると予想しています。市の資産状況の健全性と透明性については、武蔵野市のバランスシートを作成、公開しておりますが、財務内容は健全で行政サービスの提供は持続可能としております。</p>	<p>人口動態予測については、平成19年7月の武蔵野市人口推計結果報告書では、今後数年間の大規模開発に伴って人口が急増し、平成29年に139,457人に達した後は減少に転じると予測されています。市財政の見通しは、歳入の6割を占める市税に大きな伸びが期待できない一方、将来予定される公共施設等の更新に必要な経費を考えると、今後厳しい財政状況になると予想されます。バランスシートについては、平成17年度版(平成18年9月作成)から「武蔵野市の年次財務報告書」と名称を改め、内容の一層の充実を図っています。</p>

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
56	財政運営	指数に使う統計の元データは「財政力」比較に使用した多摩26市データで統一し正しい比較を。さもなければ人口密度、緑被率、市職員数など、正しく比較できない。棒グラフのデータが荒いのもっと細かい表示を。	財政指標については、決算統計等に基づき算出しており、統一された基準で作成しています。グラフ等のデータの表記については、今後検討していきます。	従来からの決算カードに加え、次のデータについて市のホームページで公表を開始しました。 ①普通会計に加えて特別会計の状況や、第三セクター等の経営状況及び財政援助の状況も含めた財政状況を一覧表にした「財政状況等一覧表」について、平成17年度決算分から公表しました。 ②全国の類似団体間で主要財政指標の比較分析を行う「財政比較分析表」について、平成16年度決算分から公表しました。
57	行政運営	・市役所職員給与カット	職員の給与については、財政状況等を勘案して検討すべき事項です。 市債については、今後市債の管理計画を策定し、健全な財政運営の維持に努めてまいります。	職員の給与については、現在、一律カットは行なっていません。一方で、技能労務職の給料表の水準、特殊勤務手当、住居手当の見直し等、職務職責に応じた給与制度への見直しを行っています。
58	行政運営	最大経費は人件費であり、その削減が不可欠。矢祭町のような節約を。民間に比べればローリスクなので、ローリターンは当然。	人件費の削減にあたっては、矢祭町の例に見られるような嘱託員等の活用を進めています。	平成19～21年度の第4次職員定数適正化計画において、100人の職員定数を削減しました。現在、次期の目標となる第5次職員定数適正化計画(計画期間平成22～24年度)を策定中です。また、再雇用も含めた嘱託化を進めています。中高年齢者・障害者雇用創出事業として、平成21年3月現在229人の市民の雇用を創出しました。 職員定数の削減を進めると同時に住宅手当等の手当、技能労務職の給料水準の見直し等、給与制度の見直しも継続して行っています。

番号	分類	ご意見(H18.2実施)	報告書(H18.4発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
59	広報	市報に、市長からのメッセージを毎回掲載してほしい。さもなくば、前市長との違いが広く伝わらない。	従来より、新年号および予算特集号に市長からのメッセージを掲載していますが、さらに年に数回程度、掲載することを考えています。	市報毎月1日号に市長コラム「市民がまんなか」を掲載中です。
60	市議会	議員の数を人口比に減らすこと。20人くらいまでに。	議会運営委員会で検討中の事項です。	議員定数については、平成18年12月の市議会で、30名から26名への削減を決定し、平成19年4月実施の市議選より適用されました。

5. 前回タウンミーティング(西部コミセン)での主なご意見とその後の進捗状況

※ 西部コミセンで前回(平成19年10月21日)開催した第15回タウンミーティングでいただいた主なご意見を分類・整理のうえ、分野別に掲載しています。

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
1	高齢者福祉	<p>高齢者で元気な人たちを社会としてどういうふうを活用するかが大きな問題だと思う。まず、高齢者の元気な人を働かせるようなシステムを作って、社会を活性化してほしい。</p> <p>それから、地震のときの地域の住民への情報についても、普段から社会活動をする事によって、自然と情報交換もでき、それを管理しておけばよい。高齢者の力を活用するのに一長一短はあるだろうが、お願いしたい。</p>	<p>【市長発言】武蔵野市でも高齢化率は間もなく20%を超えます。人口で申しますと26,000人ぐらいです。高齢者のみなさまにはぜひ地域に力をいただきたいと思えます。例えば、これからコミセンでのいろいろな仕事があるでしょう。あるいは、NPOの活動の中でも、高齢で元気があり、意欲のある方には、大いに役割をお願いしていく姿勢が必要だと思えます。</p>	<p>本市では、地域の支え合いを推進するため、テンミリオンハウス事業や移送サービス事業(レモンキャブ)など市独自の取り組みを行っており、コリタイアした方々にもご協力いただいています。</p> <p>また、ボランティアセンター武蔵野では、毎年、定年前後のお父さん(女性も歓迎)とボランティアや地域活動団体との交流のために「お父さんお帰りのなさいパーティ」を開催しています。長い会社生活から地域社会に戻られた時に「お帰りのなさい！ようこそ！」と迎えてあげようと発足したパーティです。毎月第2土曜日 午後2時から「おとばサロン」も開催しています。</p>
2	子育て支援	<p>義務教育終了までの医療費の無料化を。</p>	<p>義務教育就学児医療費助成制度は、東京都の制度で、小・中学生を対象に、保険診療の自己負担分の3割のうち1割を助成するものです。児童手当に準じた保護者の所得制限がありますが、本市では、医療費負担が軽減されることで子育てに安心感を付与でき、子育て支援として有用で必要性の高い事業と考え、助成の範囲は1割で、平成19年10月より、所得制限を設けずに実施しています。助成の範囲を1割から3割に拡充することについては、東京都は拡充の方向を示していますので、今後の動向を見守りたいと考えています。</p>	<p>平成21年10月からの東京都の制度拡大に伴い、本市では、子どもの医療機会保障の公平化、また子育て支援策の一環として、小・中学生の医療費助成を3割に拡大しました。東京都の制度は、通院において一部負担金相当額を本人が負担することになります。本市では一部負担金相当額についても助成することとしました。従前どおり所得制限を設けていませんので、すべての小・中学生の医療費の本人負担額が無料になります。</p>
3	保育園	<p>桜堤・境地域に大型マンションが次々に建設されることで、来年4月の保育園に入園できるか心配だ。現在も入園を希望して申し込んでいるが、空きがなく入園できない。保育課によると、申し込みが多かったら弾力化を考えるとのことだが、市として、今後想定されることは、今からきちんと人員などの準備をしてほしい。定員は、一時的に増やして後で減らすこともできる。「弾力化」ではなく「定員」を見直すことが必要だ。市民も安心して生み育てられる環境を待ち望んでいる。</p>	<p>待機児対策は、重要な課題と認識しており、平成20年度は、一部の園で0歳児、1歳児の定員の見直しを行っています。また、東京都認証保育所の誘致、認可保育園の誘致などを進め、待機児対策を行っていきたいと考えています。</p>	<p>定員については、平成20年度に公立4園で、0・1歳児の定員を見直し、結果として定員増を行いました。また、東京都認証保育所は、平成20年度に3施設増加し、現在8施設です。家庭福祉員も平成20年度に1名、平成21年度に1名増加し、現在8名です。また、平成21年12月には、新しく民設民営の認可保育園が開園予定です。</p>

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
4	幼稚園	境幼稚園の今後について。”遊ぶこと”を大切にした教育の中、好奇心、意欲、想像性を育み、学びの基礎となる力をつけるカリキュラムのある幼児教育施設の場を存続してほしい。	境幼稚園については、公立のよさを発揮しながら、よりよい幼稚園教育の実践を目指して、現在まで努力してきました。園庭開放や、子どもの発達に必要な経験を見通した指導計画など、教育内容についても皆様からご評価いただける幼稚園になっています。	境幼稚園について、第四期長期計画・調整計画では、「少子高齢化の進展に伴い幼児数が減少し、私立幼稚園の補完という役割は終えたことを受け、新しい子育て支援施設としての活用を具体化する。」という方向性が打ち出されました。このことを受けて、市立境幼稚園のこれまでの実績を進展させ、より地域に開かれた高機能な子育て支援サービスが提供できる施設のあり方について、検討を重ねてきました。
5	幼稚園	境幼稚園は2年保育だが、0歳児からみんなが幼稚園に来て遊んだり学んだり一緒に育っていける場になっている。何かと不便な境地区から境幼稚園がなくなったらとても不公平なことだ。	境幼稚園の開園当時、本市の幼児教育は、すべて18園の私立幼稚園に担っていただいていたが、昭和40年以降の桜堤団地の完成によって、西部地区の幼児数が激増しました。それに伴い、私立幼稚園だけでは幼児教育への需要に応えられない状況が発生したことから、昭和48年に境幼稚園を設置しました。境・桜堤・関前の一部とした通園指定区域を設定したり、4・5歳児の2年保育としたのも、私立幼稚園の経営を圧迫しないよう、開園当時から行っているものです。	新しい子育て支援施設には、①今後も増加が見込まれる保育ニーズに対応し待機児童解消を図る役割を担う保育機能、②これまで境幼稚園で培われてきた幼児教育の成果を継承する役割を担う幼児教育機能、③地域の子育て家庭を支援し、家庭と地域の子育て力の向上を図る役割を担う子育て支援機能、の3つを機能を併せ持った施設が必要であると考えています。国は、少子化の進行や教育・保育ニーズの多様化に伴い、親の就労の有無で利用施設が限定される幼稚園と保育所の制度では、保育所待機児童の増加と幼稚園利用児童の減少の状況、育児不安の大きい専業主婦家庭への支援不足の状況に柔軟に対応できないことから、認定こども園を制度化しました。認定こども園の機能と新施設に求められる3つの機能が合致していることから、新施設は認定こども園制度を活用した施設として設置することが適当であるとの結論に至りました。
6	幼稚園	境幼稚園を存続させてほしい。民間化の多い中、地域や地元という地盤を大切に思い、地域で子どもを育てるといふ点では最高の幼稚園だ。	しかし、この30年間で境幼稚園を取り巻く状況は大きく変化しました。第一に、幼児数は減少の一途をたどり、平成18年度では定員200名のところ現在在園児が66名となるなど、大きく定員割れした状況が続いています。	平成21年8月に、「武蔵野市境こども園(仮称)開設準備委員会」を庁内に設置しました。ここでは、境幼稚園の幼児教育の継承など保育・幼児教育に関する事項、施設の整備に関する事項など今後の具体的な課題について検討を進めていきます。今後のスケジュールとして、平成24年度に必要な施設整備を行い、平成25年春のオープンを予定しています。
7	幼稚園	自然豊かな園庭と子どもらしい子どもの遊びがこれからの成長に大きく関わっていくと思う。こういった幼稚園をぜひ残して欲しい。	第二に、昭和48年当時6,164人いた本市の幼児(3～5歳)は、現在では2,000人を下回っております。さらに、共働き世帯の増加に伴う保育園需要の増加により、幼児教育に対する需要は激減していません。昭和48年には18園あった私立幼稚園は、現在では、14園と減少し、市内私立幼稚園の定員に対して実際に入園した幼児の割合は平均約75%で、厳しい経営状況が続いています。	
8	幼稚園	境幼稚園はとても素晴らしい幼稚園だ。地域が限定で不公平ならば、誰でも通えるようにして、この素敵な環境を簡単に子供から取り上げないでほしい。		

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
9	境幼稚園	境幼稚園の環境は、一朝一夕で作られているものではない。この、安心して子どもを預け、親子共に成長してゆける境幼稚園の存続を希望する。		
10	幼稚園	境幼稚園の存続を願う。昔、園児だった子がママとなり、子どもを連れて通園している。今の小学生、中学生も卒園したココへ遊びに来る。近くの高校生との交流も盛んである。ココはふるさとです。いつでもかえれる元気のもと。ふるさととはありつづけてほしい。	第三に、少子高齢化時代を背景とした、厳しい財政状況があります。境幼稚園においては、保護者の方々からいただいている保育料は、年間1000万円弱ですが、ランニングコストは年間約8,000万円かかっています。園児1人当たりですと年間98万円で、これは、市で支出している私立幼稚園の保護者に対する補助金の約8.5倍となっています。市の第四期基本構想・長期計画においては、「境幼稚園は、市立幼稚園としての当初の設置目的は既に達成し、市民ニーズや運営の効率性の面からも幼保一元化施設として存続させるのではなく、新しい子育て支援施設として発展的解消を図る。」という方向性がすでに示されています。市としては、少子高齢化の進展に伴い、幼児数が減少し、私立幼稚園の空白を埋めるという公立幼稚園としての役割は終えたことなどを踏まえて、境幼稚園を現在の形のままで存続させることはできないものと考えています。現在、長期計画調整計画策定委員会でも議論されていますが、施設の有効活用の観点を踏まえて、大型マンション建設などの住宅事情の変化への対応も考慮しながら、より地域に開かれた子育て支援サービスが提供できる施設を検討してまいりたいと存じます。市内においては、新しい子育て支援施設の内容を検討している段階ですが、境幼稚園のよさが継承されるよう努力し、平成20年の夏までには、一定の方向を出したいと考えています。	
11	幼稚園	境幼稚園の現在の形での存続を希望する。園長先生をハジメ、心から尊敬できる経験豊富な先生方がいらっしゃるからだ。絶対に他にはこのような園はない。		
12	幼稚園	私たち母親が楽できるよう、私立の幼稚園はあの手この手(3年保育やバスの送迎、給食の普及)で園を作っているが、境幼稚園のおかげで随分母親らしくなったと思う。境幼稚園は子供たちを育ててくれるが、母親も母親らしく育ててくれる。今の世の中、ここが一番大切ではないか。クラスのお母さん方は考え方がとてもしっかりしている方たちばかりで、楽ばかりしてはいけないような気がする。		
13	幼稚園	境幼稚園を中核とした子育て支援施設を検討していただきたい。		前頁と同様です。

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
14	青少年施策	冒険遊び場公園について、子どもの外遊び環境の向上として期待している。今後子どもが歩いていける距離に市内全域で展開してほしい。	本公園は、平成17年より施設整備の内容や開園後の管理運営について、地域住民や公募市民で構成する市民団体と協議しており、今年度(平成20年1月～3月)施設整備を行い、平成20年4月開園の予定です。この事業では、場所の確保と地域住民の協力が不可欠と認識しており、市内全域に展開するために、地域住民との連携をより一層強化するとともに、本公園で着実に実績を上げ、高い関心を誘発することが必要であると考えています。今後は、こうした課題を解決するとともに、積極的に事業展開を図っていきます。	境冒険遊び場公園については、平成20年4月に無事開園し、同年7月より週5回の常設プレーパーク事業、月1回程度のイベントを同公園にて行っているところです。 平成20年度は合計11,166人の来場があり、主に午前中は乳幼児を連れた親子、午後は小学校低学年の子どもたちに多く利用されています。 事業を実施している地域の市民の方を中心とした市民団体「プレーパークむさしの」も、今年4月にはNPO法人格を取得しました。 市内全域への展開については、設置場所の地理的条件、地域の連携・理解、運営主体等の課題の解決が必要です。現時点では引き続き境冒険遊び場公園での事業成熟を図りながら、本事業への理解と関心を高めていく時期であると認識しています。他公園でのイベントプレーパークなど今年度も積極的に事業を展開していきます。
15	環境	地球温暖化対策が不十分。環境政策を市内の人材を活用して協議会、ネットワーク組織で強化すべき。	地球温暖化の影響は私達の身の回りにひしひしと迫りつつあります。私たち人間が多様な生物とともに安心して暮らすことのできる地球環境をこれからも受け継いでいくためには、行政だけでなく、事業者や市民が協力してこの問題に対する取り組みを行っていかねばならないと考えています。現在、本市では、市民・事業者・行政の三者で構成する環境市民会議を設置し、地球環境問題など、さまざまな環境問題への取り組みを進めています。	引き続き、環境市民会議を設置し、取り組みを進めています。なお、委員の任期満了に伴い、平成21年8月からは、市民団体からご推薦いただく枠を1名拡大し、第六期環境市民会議を設置しています。
16	ごみ	自販機設置者は、使用済みの容器の回収箱を設置するように。	本市では、条例等により、自動販売機管理者に回収容器の設置を義務づけてはいませんが、空き缶の散乱防止及び資源の有効利用促進の観点から、管理者の自主回収の徹底を図るべきものと考えます。 空き缶が散乱している具体的な箇所をごみ総合対策課(Tel.60-1802)までご連絡いただければ、市から要請を行います。	清涼飲料水などのメーカーが加盟する社団法人全国清涼飲料工業会(Tel.03-3270-7300)では、「自販機自主ガイドライン」を制定しています。この中で自販機を設置する者は、回収ボックスを設置し自販機ごとに自販機販売管理者を定めること、また、自販機販売管理者の名・住所・電話番号を明記した統一ステッカーを自販機に貼付して責任の所在を明らかにすることなどの基準を設けています。しかしこれらの措置が取られず空き缶が散乱している場合は、ごみ総合対策課(Tel.60-1802)までご連絡いただければ、市から要請を行います。

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
17	緑化・公園	<p>武蔵川公園に池を造って、浸水等のために水が流れないようにするという構想があると市報に出ていたが、周辺の住民の意見を聞いてほしい。私は蚊の発生を心配している。また、仙川をコンクリートからもとの河川に戻す必要があるのか。</p>	<p>武蔵川公園に池を造る計画はありません。本公園は、平成18年10月より「親子でのボール遊び」「ドッグラン」を試行的に開園し、今年度(平成20年1月～3月)に本格的整備をする予定です。雨水については、敷地内で処理する浸透施設を設置いたします。また、仙川の再整備は、「仙川水辺環境整備事業」として計画的に進めており、現在は上流側(小金井境から亜細亜大学までの間)を整備しています。</p>	<p>武蔵川公園「ボール遊びスペース」「ドッグラン」は、浸透式人工芝やウッドチップ敷で雨水浸透機能を整備して平成20年4月にリニューアルオープンしました。</p>
18	緑化・公園	<p>境山野緑地について、「武蔵野の森を育てる会」をつくり、市から、緑ボランティア団体として助成金を受け、保全活動をしている。その成果として、雑木林系の植物が増えてきている。ただ、住民からは、あんな草を生やしてと見られることもあるので、今後、地域住民の方とのコミュニケーションを重視してやっていきたい。この地域の中にも特色ある公園・緑地が増えており、市民団体による運営の試みがされ始めているが、地域ベースの活動を支援し、協働の仕組みをつくってほしい。それが、コミュニティづくりにつながる。</p>	<p>【市長発言】境山野緑地については、豊かな緑の環境があるということで、市にとっての宝物の場所だと思います。地域の皆様のご協力、ご理解もいただきながら、市の土地として、保全していくために取得しました。ただ、こういう樹林地は、きちんと手入れをしないとダメです。その手入れの仕方を含めて、検討委員会で議論をいただいています。今ある豊かな樹林地を守り、育てていくということ、皆様のご協力をいただきながら進めていきたいと思っています。</p>	<p>境山野緑地検討委員会より提言(平成19年9月)を受けていますが、この提言の内容や規制の考え方、地域活動のあり方、関わり方などについて多様な意見が市に寄せられています。</p>
19	緑化・公園	<p>3年前、市が緑地を開くというとき、工事では、重機やブルドーザーなど大きな車両が多く入ってきて驚いた。そのせいか、土地が圧迫され、地面が植物によくはない状況になってしまった。二小の児童が総合的な学習の時間で、樹木を植えようとしたときに、土ががちがちで、植えられる状態ではなく、相談の結果、市から、表土30cm分をかなりの面積に入れてもらい、木を植えられる状況になった。今度、南側に隣接している独歩の森が、緑地として開かれる。園路やフェンスをつくるために、重機を入れて地面を掘ることはやめてほしい。いろいろな工法の工夫とか、最後のでき上がりがイメージなどをよく検討してほしい。</p>	<p>地域の方が、いろいろなものを管理するお手伝いをいただくことは、大切です。市の職員が常に管理するという姿ではなく、地域の皆様に使っていただきながら、管理していただくということが、今後、不可欠です。まさにそれが協働という作業になってきます。例えば、公園開設のときは、その計画づくりから参加していただき、管理もぜひ一緒をお願いしたいという気持ちです。</p> <p>いずれにしても、大切な緑地ですので、武蔵野市の雑木林の代表的なもの、価値の高い場所として守っていききたいと思います。</p>	<p>境山野緑地を貴重な雑木林として地域の皆様と協働で保全していくためには、なによりも地元の皆様の合意形成が大切であるため、具体的な事業内容や工程について性急な取り組みをせず慎重に検討していきます。</p>

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
20	緑化・公園	<p>境山野緑地について、委員会で再生、維持管理のあり方が検討されているが、この地域に残された最後の雑木林を適切に保全していくため、以下の点をお願いしたい。</p> <p>①外部からの生物種の持込の原則禁止</p> <p>②フェンス沿いに細々と生き残っている植物の保護のため、必要のない工事はせず、原則的に現状のフェンスを使う</p> <p>③管理棟は保全活動に必要な最小限のものとする。(研修機能は近くの農業ふれあい公園にあるので不要)</p> <p>④木の強剪定や抜き伐りはせず(野鳥の森公園や境3丁目緑地は失敗例)、皆伐更新</p>	<p>境山野緑地の拡充部分は、今年度(平成20年1月～3月)に施設整備を行います。その際は、境山野緑地検討委員会(平成19年4月発足)の提言書に沿った保全を前提に整備計画を進めるとともに、可能な範囲で大型重機の搬入を避けるよう、材料・工法などの検討を行います。</p> <p>現地での境界石等の確認をするるとともに、隣接する方々と調整しながら、住民の要望を取り入れ、本工事の有無を検討します。</p> <p>今後、将来ビジョンに基づく緑地の保全や利活用については、来年度予定している行政と市と専門家からなる協議会の中で、実効性のある計画やスケジュールなどについて、さらなる議論がなされると期待しています。</p>	<p>境山野緑地の拡充部分は当初、境界フェンスや園路、管理棟等の整備を予定してましたが、検討委員会の提言による林床保護の観点や地元との調整を踏まえ、北側フェンス等の最小限の管理工事のみを実施しました。</p>
21	生活環境	<p>武蔵境の禁煙区域を広げてほしい。亜細亜大学付近、亜細亜大学へ向かう道は歩き煙草の人が多くて、子どもに危険である。</p>	<p>市では、禁煙地区の指定にあたりましては、エリア内の商店会や住民団体等との協働による活動を基本としておりますので、地域の皆様との協力体制が確立されれば、必要に応じて適宜対応していきます。また、亜細亜大学へ向かう道等へは現地調査のうえ、周知看板などを設置することも可能ですので、具体的な状況や箇所などをごみ総合対策課(Tel.60-1802)までご連絡ください。なお、亜細亜大学へは至急申し入れを行いました。</p>	<p>市では、今年も引き続き亜細亜大学に申し入れを行いました。大学では、広報誌等による注意啓発、大学サークルによる清掃活動、境2丁目自治会と協働によるポスター作成等の取り組みを行っております。</p> <p>禁煙地区のエリアは、区域を広げればよいというわけではなく、どのように管理するかが重要です。禁煙地区の指定にあたっては、エリア内の商店会や住民団体等との協働による活動を基本としており、エリア内をマナー推進員が巡回しています。そのような人的な仕組みを合わせないと実効性に欠けるのです。地域の皆様との協力体制が確立されれば、必要に応じて適宜対応していきます。</p>

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
22	コミュニティセンター	境の1丁目、3丁目方面にコミュニティセンターがないので、設置してほしい。西部コミセンが西のほうに寄っている。距離だけではなくて、境の駅を中心に、生活圏が東と西に大きく分かれている。私どもは、境の商店街、イトーヨーカドーの辺りまで買い物に行くが、それ以上西に行くことは普段はない。境でも東のほうに住んでいると、通勤通学は三鷹駅を利用するので、そのあたりが生活圏である。生活圏がすなわちコミュニティだと思うので、私たちのコミュニティにコミュニティセンターを設置してほしい。	コミュニティ構想が策定されてから35年が経過していることから、現在、第四期長期計画調整計画において、今後のコミュニティとコミュニティセンターのあり方について、議論がなされています。また、平成19年12月の市議会において、「境東部・境南町東部地域にコミュニティセンターを設置することに関する陳情」が審議され、採択となりました。調整計画の策定を受けて、来年度以降、市民委員会を立ち上げ、現在のコミュニティの課題を整理するとともに、今後のあり方について広く検討を進めていきたいと考えています。	境東部地区のコミセン設置要望につきましては、第六期コミュニティ市民委員会でも検討しております。議会に陳情を出されていた団体の方から委員会で必要性が訴えられましたが、コミュニティ協議会を新たに立ち上げて単独のコミセンとして運営されたいのか、他のコミセンの分館として設置されたいのか、その時点では意見が統一できていないようでした。そこで、意見集約に向けて、情報交換等を行ってまいります。
23	コミュニティセンター	地域コミュニティを作るためには、世代間を超えた縦のつながりを作ることが大切では。小学校区とコミュニティセンターの区域を一致させ、自分の属するコミュニティが意識できるようにし、地域運動会等を充実させる。	コミュニティづくりについては、地域にお住まいの誰もが、世代を超えたお付き合いができ、充実した暮らしをするために必要なものであると考えています。コミュニティのエリアは、市民参加により策定されたコミュニティ構想に基づいて決められたものですが、同構想の策定から35年が経過していることから、来年度以降、市民委員会を立ち上げて、現在のコミュニティセンターの課題を整理するとともに、今後のあり方について広く検討を進めていきたいと考えています。	現在、第六期コミュニティ市民委員会において、コミュニティ活動を活性化するための方策、コミュニティの今後のあり方、コミュニティセンターの役割等について検討しています。本年中には最終報告が取りまとめられる予定ですので、それを受けて、市としての対応策を検討していきたいと考えております。
24	スポーツ	現在あるテニスコートのオムニコート化 雨が降るとすぐに使えなくなる。次の日が晴れても使えない日が1～2割はある。近隣の市や中学校は殆どがオムニコートになっている。また、高齢者の利用者人口が増えており、イレギュラーしない優しいコートにしてほしい。	武蔵野庭球場はクレークコート7面を有し、施設の予約状況はほぼ100%の体育施設です。施設管理上、降雨後の貸し出しについては、晴天であってもコートのコンディションにより、使用を制限させていただくことがあります。市としましても、メンテナンスが容易で雨天後できるだけ速やかに開場できるようなテニスコートの研究をしています。今後の庭球場の改修に際して、オムニコート化も含め、プレーする方が利用しやすい施設となるよう具体的な検討を進めていきます。	平成20年度に全面を、国際テニス連盟公認の砂入り人工芝に改修しました。

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
25	道路	アジア大学通りの歩道は、雨の日などとても滑りやすい。滑り止め加工等、何か歩きやすいようにしてほしい。	現在、対応策について、協議しているところですが、早期に改善できるようにしたいと考えています。	歩行者の安全確保のためには、舗装面に一定の滑りにくさが必要であり、アジア大学通りの歩道舗装は経年劣化による機能の低下があったことから、平成19～20年度に滑止めの工事を実施しています。今後も道路の適正な維持管理に努め、安全かつ快適に道路をご利用いただけるように努めます。
26	道路	都道調布保谷線36m、4車線、1日3万～4万台の交通量計画は大きすぎる。交通量を少なくしてほしい。	都市計画道路の調布保谷線は、多摩地域における南北幹線道路の一つとして位置づけられています。平成12年の環境影響評価書では計画交通量が、平成37年度で26,600～35,800台/日となっていますが、周辺の道路整備の促進、交通の分散化等研究していきます。	都は、都市計画道路調布保谷線に関わる環境施設帯(車道の両側10m)の形態について、沿道住民をはじめ地域住民を含めた検討会を設置し話し合いを行い合意形成を図っていくため、平成21年10月に説明会を開催するなど、事業を推進している。
27	道路	境駅東の踏み切りの変化。都道と思われ、桜橋より田無への道は、最近交通量は増大、排ガスも増加、今後、いなげやがオープン予定。市の協力はできないか。	武蔵境駅周辺では、東側には三鷹都市計画道路3・2・6号調布保谷線が、西側には武蔵野都市計画道路3・4・24号西調布境橋線の計画があります。いずれも東京都がJR中央線の連続立体交差事業の完成にあわせ事業を推進していますが、交通の分散化を図るためにも早期の完成を要望していきます。	三鷹都市計画道路3・2・6号調布保谷線は、環境施設帯の検討を住民と行うための説明会を開催しました。今年度からは、玉川上水を横断する橋梁の工事に着手し、道路整備については、環境施設帯の検討が終わった区間から着手する予定です。また、武蔵野都市計画道路3・4・24号西調布境橋線は、アジア大学通りから境南町の市立もみじやま公園付近までの第一期区間の用地買収が約76%を超えているので、ライフラインの先行工事に着手しました。中央線の立体交差事業の上り線工事も12月には切り替えができ、高架化の完成が見えてきましたので、今後も、上記二路線事業の推進について東京都に働きかけます。

番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
28	道路	かなりの箇所、歩道のないところが通学路となっている。例えば、二小へ向かう道で、亜細亜大通りから公団通りに抜ける道が、武蔵境自動車教習所の西側の細い一方通行の道しかない。子どもがそこを並んで通っている。車もそこしか通り抜けることができないから、通学時間の7時半から9時の間に、何台もの車がすごいスピードで走っており、子どもが危険な思いをしている。交番にも違反車が多いということを行っているが、市の道路の問題なので、市に言うように言われた。通学路には歩道をつけるとか、絶対に車が通れないような対策をとってほしい。	【市長発言】通学路で、通過車両が入り込んできて危ないという路線を指摘いただきました。基本的には交通規制は、警察の管轄で市がなかなかできないのですが、子どもたちの安全を守るにはどうしたらいいかという視点で、私も現場を見て、担当課とも対策を相談してみたいと思います。	武蔵境自動車教習所の西側道路については、現在、道路の東側に白線を引き、歩行者と自動車の動線を分離しています。通行時間帯等の交通規制については警察署の管轄であり、警察署と対策を検討したいと考えています。通学路の歩道設置については、今後も設置可能な路線については検討を進めてまいります。
29	自転車	駐輪場を全希望者が使えるようにしてほしい。せめて一家に一台は使えるようにお願いしたい。	年間利用の利用登録駐輪場について、平成19年度、武蔵境駅北口周辺の当該駐輪場への申し込んだ方は、条件不備の方を除き全員承認しています。しかしながら、三鷹駅、吉祥寺駅周辺においては、多数の落選者が出ています。市では、現在、この利用登録駐輪場の市民と市外の方を同等に抽選すべきかどうか等を含め、来年度の募集に向け見直しを検討しています。	利用登録駐輪場に関しては、平成20年度の募集時より、市民優先枠を設定し、当選者に占める市民の割合を1割程度増加させました。
30	自転車	駐輪場利用申請について。4月から入学し、通学に使いたいが、合格通知、学生証がなければ申し込めない。(2月締め切り)そういう枠(例えば100台分)を設けて、4月以降にも申請できるようにしてほしい。	利用登録駐輪場の申込においては、2月の申請時における受験票でも申請が可能です。なお、平成20年度に向けて、年度途中でも申し込みできるような形態の見直しについても、検討を行っています。	平成20年度の募集から、これまで通年だった利用期間を半期ごとに分け、転入者・転出者に考慮したより柔軟な制度といたしました。

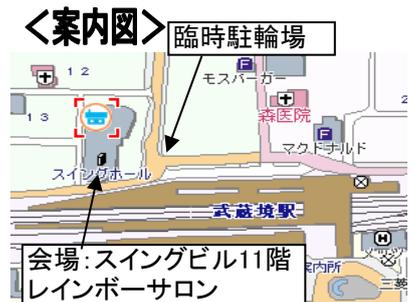
番号	分類	ご意見(H19.10実施)	報告書(H20.1発行)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
31	行政運営	<p>市の職員の給与は国家公務員に対してラスパイルズ指数で102高い。特に、労務・技能職の給与が国、都に比較して異常に高い。もちろん特別の理由があれば差し支えないが、毎年度の給与改善の際、少しずつ是正して行ってほしい。</p>	<p>平成18年度の本市一般行政職のラスパイルズ指数(国を100とする)は、102.6で、都内26市平均の101.5より高くなっています。中でも、技能労務職の給与は、一般行政職と同じ水準にあるため、国、都に比較して高くなっています。年功序列的な体系から、職務職責に応じた給与体系とするため、技能労務職の給与水準を下げる内容を中心とした給与制度見直しの提案を行い、交渉に取り組んでいるところです。</p>	<p>技能労務職については、平成20年4月に、給料表を平均6.4%引下げを行いました。21年度の給与改定の中でも、東京都の改定にあわせ、技能労務職の給与水準の引下げを図っていきます。</p>

第27回 市民と市長の タウンミーティング

「武蔵境地域」について市民の皆様と市長が意見交換を行います。
お気軽にご参加いただき、あなたの声をお聞かせください。

主
役
は
市
民
で
す

- テーマ ①中央線高架化に伴う武蔵境駅周辺のまちづくり
②身近な地域の課題から
- 期 日 平成21年8月20日(木)
- 時 間 午後6時30分～9時
- 会 場 スイングビル11階
レインボーサロン
住所：武蔵野市境2-14-1
- 主 催 西部コミュニティ協議会
境南コミュニティ協議会
武蔵野市



- ◆申 込 当日、直接会場へお越しください。
- ◆出席者 市民の皆様、市長、市関連部長
- ◆備 考 お車でのご来場はご遠慮ください。
当日は臨時駐輪場をご利用ください。

問い合わせ◎武蔵野市 企画政策室 市民協働推進課
TEL. 0422-60-1829 FAX. 0422-51-2000

第27回 市民と市長のタウンミーティング

中央線高架化に伴う武蔵境駅周辺のまちづくり

武蔵境駅南北一体のまちづくり

駅周辺の道路整備 など

身近な地域の課題から

子どもやお年寄りが安全に、安心して
暮らせるまちづくり

快適な環境の整備 など

当日参加できない方で、上記のことについて、市長にご意見・ご要望のある方は、下記枠内にお書きになり、市役所（2階）市民協働推進課、または各市政センターにお届けいただくか、FAXで市民協働推進課（0422-51-2000）にお送りください。

第27回

地域別 境南・西部
市民と市長のタウンミーティング
報告書

発行 平成21年11月
武蔵野市 企画政策室 市民協働推進課
武蔵野市緑町2丁目2番28号
電話(0422)60-1829 (直通)